金沢学院大学
クラブスポーツガイド
2023

金沢学院大学
クラブスポーツガイド
2023

金沢学院グリーンフィールドⅠ

野球場とサッカー場の各1面からなる。野球場は2018年秋、石川県内初となる人工芝に改修された。両翼96㍍。内野は土が入れ替えられ、外野は全面、人工芝。夜間照明が取り付けられ、今後、観客席も整備される。サッカー場は19年春、人工芝に整備され、観客席も設けられている。金沢市菅池町。

金沢学院グリーンフィールドⅡ

2020年、金沢市辰巳町で整備され、人工芝サッカー場、ラグビー場各1面とその周囲に全天候型舗装のランニングロード、直線100㍍の4レーンを擁する。いずれも夜間照明付き。22年4月にはロッカー、ミーティングルーム、シャワー室などを備えた管理棟が完成。

金沢学院グリーンフィールドⅢ

金沢学院大学附属高校校舎南側に位置し、金沢市末、辰巳両町にまたがる。両翼100㍍の人工芝野球場と全天候型舗装トラックの陸上競技場からなり、陸上競技場内のフィールドには人工芝グラウンドが予定される。いずれも夜間照明付きで、2022年秋の完成をめざす。

※設置場所の上空写真に完成予想図を組み込みました。

ソフトボール場

キャンパス内にある女子ソフトボール部専用練習場。女子の国際大会基準を満たしている。

CONTENTS

03 硬式野球部
07 サッカー部
11 ラグビー部
15 ウエイトリフティング部
19 ソフトボール部
23 トランポリン部
27 バドミントン部男子
31 バドミントン部女子
35 相撲部
39 柔道部男子
43 柔道部女子
47 バスケットボール部男子
51 バスケットボール部女子
55 バレーボール部
59 ソフトテニス部
63 弓道部
67 陸上競技部
71 ゴルフ部
75 卓球部
77 剣道部
79 フットサル
81 硬式テニス部
82 水泳部
83 軟式野球部
84 オープンキャンパス日程

その他の運動部・同好会

運動部／スキー

同好会／軽スポーツ、スノーボード

硬式野球部

BASEBALL

CLUB DATA

監　　督▶角尾 貴宏
活 動 日▶月～金（14:00～19:00）、土･日（9:00～17:00）
休 養 日▶週1日
活動場所▶大学総合グラウンド、同サブグラウンド、第二屋内練習場
部 員 数▶222名

全国大会に6度出場「地方の雄」の矜持を胸に

2022年は大学野球の二大大会の一つ、「全日本大学野球選手権大会」に出場を果たした。1996年の創部以来、全日本大学野球選手権には2003年、07年、10年、22年と出場を重ねてきた。もう一つの大舞台である「明治神宮大会」には2000年、19年の2度出場を果たしており、二つの全国大会には計6回の出場を成し遂げている。このうち、19年の明治神宮大会ではベスト8に駒を進めている。背景には、創部翌年の1997年秋季から北陸大学野球I部リーグに昇格して以来、春秋のリーグ戦で12回の優勝を積み上げた「地方の雄」の底力と矜持がある。

上のステージでの活躍目指し ひと回り大きな成長を果たす

経営情報学部経営情報学科4年
島﨑 大輔
埼玉･花咲徳栄高校出身

高校時代は甲子園出場を果たし、代打として大舞台に立つことができました。しかし、レギュラーには手が届かず、先輩に続いて連覇を果たせなかった悔しさもあり、自分自身がひと回りもふた回りも成長するために、練習環境が整った金沢学院大学に入りました。22年春のリーグ戦は首位打者賞、最優秀選手賞を獲得することができ、課題である長打力に磨きを掛けてさらなる進化を目指します。目標はプロの舞台での活躍です。応援してくれる家族や指導いただいている監督やコーチ、関係者の皆さんに恩返しできるよう練習を重ねます。

PROFILE

20年秋のリーグ戦からレギュラーに定着。22年春のリーグ戦は首位打者賞、最優秀選手賞を獲得。二塁手としての堅実な守備と確実な打撃でリーグを代表する活躍を見せる。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■北陸大学野球春季リーグ戦
5	■北陸大学野球春季リーグ戦
6	■全日本大学野球選手権大会 ■北陸大学野球新人戦
7	■金沢市長杯争奪石川大学野球定期戦
8	■北陸私立大学野球選手権大会 ■強化遠征試合
9	■北陸大学野球秋季リーグ戦
10	■北陸大学野球秋季リーグ戦 ■東海･北陸･愛知三連盟王座決定戦
11	■明治神宮野球大会
2	■春季強化合宿
3	■強化遠征試合

「自覚と誇り」「切磋琢磨」大学野球人の原点を忘れず

野球を通じて知り合った仲間は一生の宝である。「全国制覇を達成するにふさわしい組織づくり」を目指し、仲間とともに進んでほしい。学生時代の全日本大学野球選手権大会優勝、社会人時代の都市対抗野球大会準優勝の経験から、厳しい練習を乗り越えた先にある達成感を部員たちにも経験させたい。そのためには、「自覚と誇り」「切磋琢磨」という大学野球人としての原点を忘れず練習に打ち込むことが重要である。キャンパスでも部指定の制服を着用し、毎朝、始業前に部員全員が中庭に集まり、点呼を行うのも他の学生の模範であるためだ。創部から四半世紀が過ぎ、「北陸の雄」から「全国制覇」へ。新たなステージに飛躍する手ごたえを感じている。

角尾 貴宏 監督
KAKUO TAKAHIRO

石川・金沢高校、東北福祉大学卒。三塁手として甲子園に3度出場。大学3年次には大学日本一、4年次には選手権大会、明治神宮大会ともベスト8。社会人野球の西濃運輸を経て1997年より現職。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

寮生活で協調性を身につけながら成長 PICKUP PLAYER

小林 慎乃祐 スポーツ健康学部スポーツ健康学科3年 岡山・おかやま山陽高校出身

全日本大学野球選手権・明治神宮野球大会に出場し、優勝することを目標に日々努力しています。充実した設備の中で日々切磋琢磨できることが魅力です。寮生活でも協調性を学ぶことができます。4年間、最高の仲間達たちとともに最高の結果が出せるよう、責任と覚悟を持って過ごしています。

整備された環境で練習に集中 PICKUP PLAYER

木越 達也 スポーツ科学部スポーツ科学科2年 石川・金沢高校出身

日々向上心を忘れず練習に打ち込んでいます。先輩後輩間でコミュニケーションを図り、全員仲良く部員同士が刺激しあって日々成長しています。また、グラウンドや室内練習場、ウエイトルームなど野球に打ち込む環境が整っており、集中して練習に励んでいます。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

小窪 裕 ヘッドコーチ

仙台市立仙台高校で二塁手として甲子園出場。中央大学に進学し、東都リーグでベストナイン賞を2度受賞。社会人野球の日本製鉄東海REXを経て2021年より現職。

辻 大樹 総合コーチ

和歌山県立和歌山商業高校卒。金沢学院大学に進学し、主務兼学生コーチとして全日本大学野球選手権大会に出場。2011年より現職。

酒井 勉 投手コーチ

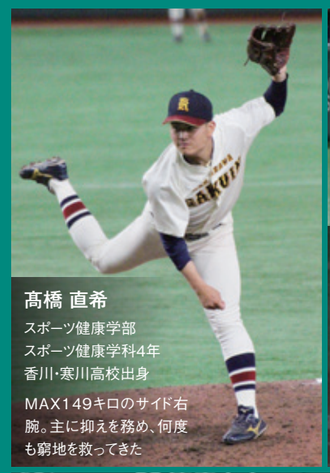
千葉・東海大付属浦安高校、東海大卒。日立製作所を経て、オリックスに入団し、1989年にパ・リーグ新人王を獲得。オリックス投手コーチ、楽天2軍監督などを経て2022年春から現職。

荒井 翔太 バッテリーコーチ

青森・光星学院（現・八戸学院光星）高校で捕手として甲子園出場、金沢学院大学卒。金沢学院高校野球部コーチを経て、2020年より現職。

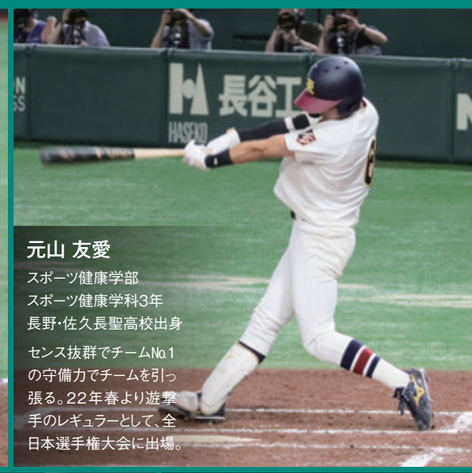
知念 広弥 育成・投手コーチ

岡山・おかやま山陽高校、金沢学院大卒。九州三菱自動車、新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ、台湾・統一セブンイレブン・ライオンズ、日立製作所などを経て2022年春から現職。



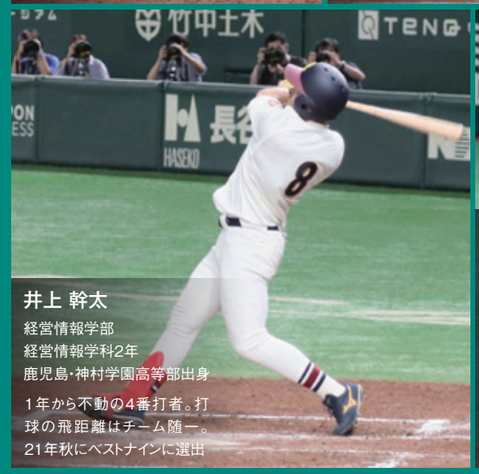
髙橋 直希
スポーツ健康学部
スポーツ健康学科4年
香川・寒川高校出身

MAX149キロのサイド右腕。主に抑えを務め、何度も窮地を救ってきた



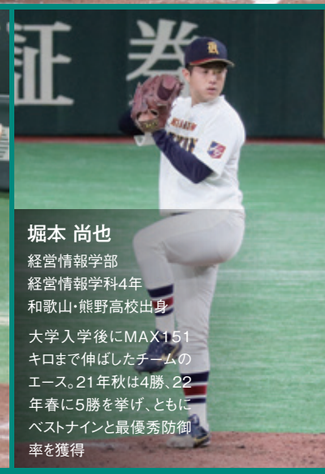
元山 友愛
スポーツ健康学部
スポーツ健康学科3年
長野・佐久長聖高校出身

センス抜群でチームNo.1の守備力でチームを引っ張る。22年春より遊撃手のレギュラーとして、全日本選手権大会に出場。



井上 幹太
経営情報学部
経営情報学科2年
鹿児島・神村学園高等部出身

1年から不動の4番打者。打球の飛距離はチーム随一。21年秋にベストナインに選出



堀本 尚也
経営情報学部
経営情報学科4年
和歌山・熊野高校出身

大学入学後にMAX151キロまで伸ばしたチームのエース。21年秋は4勝、22年春に5勝を挙げ、ともにベストナインと最優秀防御率を獲得

▶ 主な戦績

2020年 北陸大学野球秋季リーグ戦 I部リーグ戦 **2位**

2022年 北陸大学野球連盟春季リーグ戦 I部リーグ戦 **優勝**

■ 2021年 北陸大学野球連盟秋季リーグ戦 I部リーグ戦 **3位**

■ 2022年 全日本大学野球選手権出場

©Rakuten Eagles

東北楽天ゴールデンイーグルス
松井 友飛 2021年度経済情報学部経営情報学科卒業 石川県立穴水高校出身

©H.N.F.

北海道日本ハムファイターズ
長谷川 威展 2021年度人間健康学部 スポーツ健康学科（現・スポーツ科学部）卒業 埼玉・花咲徳栄高校出身

輪島市立門前中学校
橋村 駿汰
2020年度人間健康学部 スポーツ健康学科（現・スポーツ科学部）卒業 石川・金沢高校出身

東日本旅客鉄道㈱
岡本 翔
2021年度経営情報学部 経営情報学科卒業 埼玉・川越東高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶石川トヨタ自動車㈱、兼松コミュニケーションズ㈱、コマニー㈱、㈱ローソン／**経営ビジネス学科**▶㈱旭製作所、今村証券㈱、㈱エディオン、セキスイハイム㈱、㈱パールイデア、㈱武蔵ブライダルズ、㈱ローソン／**経営システム学科**▶㈱エイジェック、㈱カシワバラ・コーポレーション、㈱日本ハウスホールディングス、わかやま農業協同組合、㈱ローソン／**経営情報学科**▶㈱TOKAIホールディングス、ブリヂストンタイヤ信州販売㈱、㈱ホクコク地水、両備ホールディングス㈱、㈱ロキテクノ、㈱ワールドインテック／**スポーツ健康学科**▶アサヒ飲料販売㈱、相田化学工業㈱、石川トヨタ自動車㈱、㈱エクセリ、関東西濃運輸㈱、きのくに信用金庫、㈱コマクソン、コマニー㈱、㈱コマツ産業、㈱小松製作所、㈱城南製作所、セコム北陸㈱、セントラルメディカル㈱、ソレキア㈱、㈱チェッカーサポート、富山日野自動車㈱、トヨタカローラ岡山㈱、㈱トップホールディングス、日本生命保険相互会社、日本道路㈱、㈱ネクステージ、㈱ビッグモーター、㈱北陸環境サービス、㈱宗重商店、㈱ヤオコー、ヤマウチ㈱、ライザップ㈱、両備ホールディングス㈱、㈱ロキテクノ、JPアセット証券㈱

サッカー部

FOOTBALL

CLUB DATA

監　　督▶安井 孝志
部　　長▶豊田 欣吾
活 動 日▶月～金（6:30～8:00、17:30～19:00）、土（9:00～12:00）
休 養 日▶日 ※日曜が試合の場合は、月曜が休養日
活動場所▶金沢学院グリーンフィールドⅠ・Ⅱ サッカー場
部 員 数▶99名（男子98名、女子1名）

総勢99名 北信越大学リーグ1部で奮闘

部員98名、マネージャー1名を加えて総勢99名で2022年度シーズンに挑む。1995年の創部以来、歴史を重ね、21年度には北信越大学リーグ1部に復帰、奮闘を続ける。20年度からは石川県社会人フットボールリーグ2部、3部にも加入し、各部での優勝を目指している。コーチにJ2ツエーゲン金沢などで活躍した太田康介氏を21年度から、同じく山藤健太氏を22年度から迎えて指導体制を強化している。人工芝で夜間照明も整った金沢学院グリーンフィールドⅠ、Ⅱのサッカー場で1部上位進出を誓う。

凡事徹底で全国大会へ

人間健康学部スポーツ健康学科4年
坂ノ下 陸
鹿児島・神村学園高等学校出身

金沢学院大学サッカー部は全国大会出場を目標に日々活動しています。目標を達成するために凡事徹底をスローガンに掲げ、元プロサッカー選手であるコーチ陣のもと、厳しい練習に励んでいます。サッカーが上達することはもちろん、人として成長できる場所だと思います。また、人工芝グランドやトレーニングルームなども充実しており、全力で練習に取り組める環境が魅力です。

PROFILE

キャプテンとしてサッカー部全体をまとめる。最終学年を迎え、主将として充実したチームづくりに向けて日々懸命に取り組んでいるチームの大黒柱である。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■大学リーグ　■社会人リーグ
5	■大学リーグ　■社会人リーグ
6	■大学リーグ　■社会人リーグ
7	■大学リーグ　■社会人リーグ
8	■大学リーグ　■社会人リーグ
9	■大学リーグ　■社会人リーグ
10	■大学リーグ　■社会人リーグ　■インカレ
11	■新人戦

「神は細部に宿る」
人間性の向上がプレーに現れる!

競技スポーツである以上成績にこだわる事も大切だが、学生には学生としての「基礎」を日々研鑽し、サッカーを通して人間力を高めていってほしい。北信越大学サッカーリーグ1部優勝が目標だが、あくまで通過点だ。総理大臣杯、インカレといった全国大会に出場し強豪校と戦い勝つ。また天皇杯ではJリーグのクラブを撃破したい。現在OBの大谷駿斗が地元J2ツエーゲン金沢で活躍中である。これからも大谷に続きそれを超えるプロサッカー選手を輩出したい。大学在学中にコーチライセンス、審判資格などの取得が可能な体制を整えており、指導者、教員、レフリーといった人材も社会に送り出していきたい。地域貢献として我々が出来ることを積極的に取り組み、学生のマネージメント力の育成にも力を入れる。

安井 孝志 監督
YASUI TAKASHI

石川県立大聖寺高校、法政大学を経て日産自動車（現、横浜Fマリノス）でプレー。その後富山県の教員として指導者の道へ進む。富山県サッカー協会、北信越サッカー協会技術委員長としてユース年代の選手育成強化に努めた。日本サッカー協会S級コーチ、B級コーチインストラクター、マッチコミッショナー並びにウェルフェアオフィサー、日本体育協会公認上級コーチの資格を有する。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

お互いが高めあえる仲間 PICKUP PLAYER

河崎 舜 人間健康学部スポーツ健康学科3年 富山・富山龍谷高校出身 カターレ富山U-18

金沢学院大学サッカー部は、今少しずつ力をつけてきているチームです。個人の能力が高い選手も多く、北信越リーグで上位の相手にも対等に戦えるチームになってきています。1～4年生までどの学年も仲が良く、間違った行動に対しては先輩後輩関係なく指摘し合うことができます。部員一人一人が日々高め合っていける良いチームです。

仲間でありライバル PICKUP PLAYER

今岡 侑大 文学部教育学科3年 石川・北陸学院高校出身 ツエーゲン金沢U-18

金沢学院大学サッカー部は、1部優勝を目指し日々、練習に取り組んでいます。今年は部員数が99名と多くなり、さらにチーム内での競争が激しくなりました。仲間だけどライバルという意識を持ち、技術面でも人間的部分でも成長できる環境があります。個人的にも、同じポジションのライバルがいる中で試合はもちろん、練習から「負けない!」と意識を持ち、基準を高くし、自分の目標に向けて日々精進しています。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

太田 康介 コーチ

埼玉県立浦和東高校、中央大学卒。高校時代は日本代表川島永嗣、大学時代は川崎フロンターレで活躍した中村憲剛らとチームメイト。その後JリーグFC町田ゼルビア、FC今治、ツエーゲン金沢で活躍。2020年現役を引退し指導者の道に進む。JFA公認A級コーチ受講中。21年より本学勤務。

山藤 健太 コーチ

平成国際大学卒業後、ソニー仙台FCなどを経てJリーグのツエーゲン金沢やギラヴァンツ北九州で活躍。その後、JFLのHondaFCなどを経て2021年に現役引退。JFA公認B級ライセンス取得。22年より本学勤務。

安江 誠二 顧問

石川県立金沢錦丘高校、信州大学卒。金沢高校ではサッカー部の監督を36年務め、全国高校サッカー選手権に2回、北信越大会に4回出場した。2018年から現職。

中島 悠 GKコーチ

前橋育英高校卒業後にブラジルのプロチームに所属。JFA公認B級コーチジェネラル、JFA公認GKレベル1などの資格を持つ。北信越地区の強豪高校などの指導や子供達のサッカースクールを開くプロフェッショナルコーチ。

吉村 耕一
スポーツ科学部
スポーツ科学科1年
鹿児島・鹿児島情報高校出身
鹿児島ユナイテッドU－18

身長188センチと体格に恵まれ、ゴールキーパーとしてまずはスタメン定着を狙う。コーチング能力も高くこれからに期待。

鬼木 颯都
経済学部経営学科1年
大分・大分東明高校出身
大分トリニータU-18

ボールコントロールに定評があり、大分トリニータU18では主将を務め、中盤の要として活躍が期待される。目標はプロサッカー選手。

主な戦績 ▶ 2020年 北信越大学リーグ2部 2位（1部昇格） ■ 2021年 北信越大学サッカーリーグ 7位

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営システム学科 ▶㈱システムグラフィ、㈱ホンダ四輪販売北陸／スポーツ健康学科 ▶J3カターレ富山、㈱アイワホーム、㈱アリタ、㈱小松製作所、㈱サンウェルズ、㈱秀光ビルド、正栄産業㈱、生活協同組合いしかわ、㈱辻鉄、㈱日産プリンス石川金沢、のと共栄信用金庫、㈱フュービック、㈱道洋行、宮岸㈱、㈱吉田倉庫、若松梱包運輸倉庫㈱、AOIホールディングス㈱、JA金沢中央

ラグビー部

RUGBY

CLUB DATA

監　　督▶武石 健哉
活 動 日▶火～金（6:30～8:00）※春シーズン4月～7月（17:00～19:30）、土・日（9:30～12:00）
休 養 日▶月
活動場所▶金沢学院大学ラグビー場
部 員 数▶60名（女子マネージャー1名含む）

北陸から『初』の全国大学選手権大会に挑む

創部10年目を迎えた2022年、東海学生ラグビーBリーグからAリーグ昇格に向けた熱い戦いが始まっている。同リーグに所属して8年目を迎えた今季、4月に開催された東海学生セブンズ大会において本学として初となる予選リーグ2勝（愛知学院大学・名城大学のAリーグ2校を撃破）と良いスタートを切った。決勝トーナメントでは名古屋学院大学・朝日大学に惜敗したものの、着実に力がついていることを示せた。また、昨年のリーグ戦では、全7試合のうち対戦相手の棄権により、3試合しか戦えなかったが、全勝で終えることができた。今季こそAリーグ昇格、そしてその先にある全国大学選手権大会に向け強化を加速させる。

東海BリーグV大学を撃破! Aリーグに昇格します

人間健康学部スポーツ健康学科4年
氏家 恭兵
岐阜県立岐阜工業高校出身

高校時代に花園を経験し、「金沢学院大学を全国大学選手権大会に導くため」に進学を決意しました。昨年度は2年連続東海学生Bリーグ優勝していた日本福祉大学を撃破し、部員一同今季こそAリーグ昇格に向けて練習に熱が入っています。私たちと一緒に金沢で全国大学選手権大会にチャレンジしませんか。

PROFILE
1年次から不動のレギュラーとしてチームをけん引。チームの大黒柱となって目指すのはAリーグ昇格のみ。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■東海学生リーグ7人制大会 ■春季オープン戦
5	■春季オープン戦
6	■春季オープン戦
7	■春季オープン戦
8	■強化合宿@菅平高原
9	■東海学生リーグ
10	■東海学生リーグ
11	■東海学生リーグ
12	■冬季オープン戦
2	■春季強化トレーニング月間
3	■春季強化トレーニング月間

ラグビーの面白さを追求し、社会に活かせる力を身につける

ラグビーを行うためには準備が大事であると考えています。ラグビーは闘争です。闘争である以上、恐怖心や不安が生まれることになります。そこで自身をコントロールし、その恐怖や不安を乗り越える必要があります。ラグビーにおける情緒的行動への対処は大きな教育的価値があると考えています。自らをコントロールしなければならないという状況がラグビーの試合にはあり、臨むためには技術的、心理的、体力的といった、日々の生活習慣を整える準備が求められます。目標を立て、計画を練り、実行し、改善していくことを実践できる人材の育成に力を注ぎたいと考えています。

武石 健哉 監督

TAKEISHI KENYA

秋田県立秋田中央高校（高校日本代表に選出）、筑波大学、東芝府中（日本A代表候補、日本選手権三連覇）。東芝府中退社後は筑波大学大学院でコーチ学を専攻しFWコーチも務める。その後、仙台大学ラグビー部監督に就任。2021年度より本学勤務。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

チームの士気高め目標達成へ ―― PICKUP PLAYER

中川 陸己 人間健康学部スポーツ健康学科3年 石川県立鶴来高校出身

高校時代は石川県選抜メンバーとして茨城国体に出場しました。進学は関東・関西の大学で悩みましたが、地元出身の選手として、本学の目標である「北陸から全国大学選手権大会出場」に貢献したい気持ちがあり、本学に進学を決意しました。全国から集まる部員同士で切磋琢磨しながら、目標達成に向けチームの士気を高め合っています。

コロナ禍でも感謝の気持ちを ―― PICKUP PLAYER

楠橋 明 スポーツ科学部スポーツ科学科2年 神戸市立科学技術高校出身

私たちラグビー部員60名の目標は、東海学生Aリーグで優勝し、北陸から全国大学選手権大会に出場することです。私が入学してからはコロナ禍が続いておりますが、ラグビーが出来る喜びと感謝の気持ちを忘れず、これからも日々の練習に取り組んでいきます。今年こそは必ずBリーグで優勝し、Aリーグに昇格します。

RUGBY

信頼の指導者たち COACHING STAFF

野村 倫成 総監督

石川県立鶴来高校、国際武道大学卒、同大学院修了。日本航空高校石川、北信越ユース代表、石川県選抜等でコーチングを行い、2013年より本学監督。21年より総監督に就任。

谷口 佳隆 コーチ

石川・日本航空高校石川、明治学院大学卒。高校時代は同校初の全国ベスト16に導く。金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校ラグビー部監督を経て21年度より現職。

秋山 大悟

文学部文学科1年
島根・石見智翠館高校出身

高校時代に全国高校選抜大会ベスト8を経験。文武両道を志し、進学を決意。持ち前のハードタックル、強いブレイクダウンで勝利に貢献します。

畠山 翔也

人間健康学部
スポーツ健康学科3年
北海道・札幌山の手高校出身

昨年は全試合に出場し、プロップとして金沢学院大学のスクラムをリード。Aリーグ昇格に向け、今年も全試合でスクラムトライを狙いに行きます。

久司 亮斗

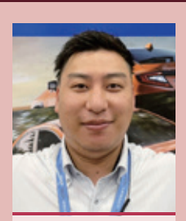
人間健康学部
スポーツ健康学科3年
石川県立鶴来高校出身

昨年はセンターとして全試合に出場。今年はスタンドオフにも挑戦。強気のゲームメイクでチームを勝利に導きます。必ずAリーグに昇格します。

主な戦績 ▶ 2021年 東海学生Bリーグ **3戦全勝**

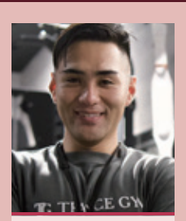
（残り4試合は対戦大学の都合により試合は行われなかった）

- 2018年 東海学生Bリーグ 3位（5勝2敗）
- 2019年 東海学生Bリーグ 5位（4勝3敗）

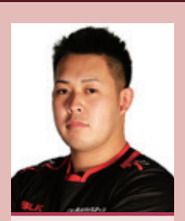


北陸スバル自動車㈱
田宮 悠斗
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川県立鶴来高校出身

石川県警察
北野 真梧
2018年度経営情報学部
経営システム学科
（現・経済学部）卒業



TRANCE GYM
上田 颯真
2018年度経営情報学部
経営ビジネス学科
（現・経済学部）卒業
新潟・北越高校出身



関西丸和運輸機関
辻井 景多
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
福井県立若狭東高校出身

金沢学院大学附属中学校
森下 直樹
2020年度経営情報学部
経営情報学科
（現・経済学部）卒業
大阪・興国高校出身

ウーブンナック㈱
遠山 善心
2021年度芸術学部
芸術学科卒業
新潟・開志国際高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶伊丹産業㈱／**経営ビジネス学科▶**石川県警察、綜合警備保障㈱／**経営システム学科▶**JAはくい、㈱ローソン、石川県警察／**経営情報学科▶**金沢学院大学、㈱ダイナム、リコージャパン㈱、陸上自衛隊／**美術学科▶**大口水産㈱／**スポーツ健康学科▶**㈱カナモト、㈱カーポートマルゼン、セントレード証券㈱、新潟綜合警備保障㈱、㈱ニッテイライフ、丸和運輸機関㈱、山岡石材工業㈱、豊商事㈱、㈱ワールドインテック、新潟県警察

ウエイトリフティング部

WEIGHT LIFTING

CLUB DATA

監　　督▶菊田 三代治
部　　長▶米澤 利明
活 動 日▶月・火・水・金（16:45～20:00）、土（9:30～12:30）、（16:00～19:00）
休 養 日▶木・日
活動場所▶金沢学院大学附属高等学校 体育館1階 ウエイトリフティング練習場
部 員 数▶55名（男子35名、女子20名）

夢は見るものではなく叶えるものである

ウエイトリフティング部は日本一を目指す。「好きこそものの上手なれ」。ウエイトリフティング部は、ウエイトリフティング大好き人間の集まりである。日本一は一人しかなれないが、日本一になる努力と工夫は、みんなに与えられた権利でもある。その結果、トータル記録が高校時代から男子では100Kgを超す。女子でも60Kg以上伸びる。そんな光景がいつもの練習で見られることがまぶしい。学生や教職員合わせて4名が北京五輪、ロンドン五輪の舞台に上った。そして学生から世界選手権大会の舞台に上ったのも本学学生である。アテネ五輪男子監督を務めた菊田三代治氏の指導の下、先輩を超えようと部員たちの鍛錬は今日も続く。

日本一をめざし日々の努力

人間健康学部スポーツ健康学科4年
新谷 誠
石川県立津幡高校出身

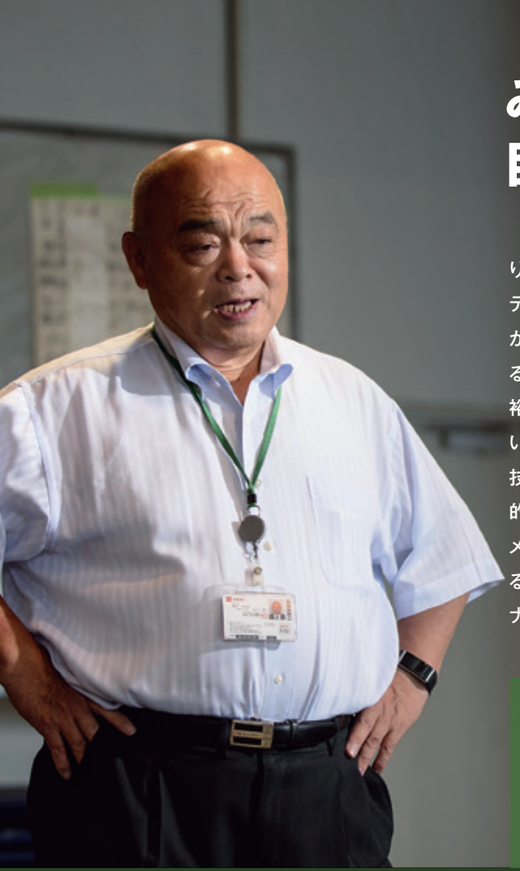
本学のウエイトリフティング練習場はとても広く、さまざまなトレーニング器具が揃っています。北海道から沖縄まで、日本全国から集った学生が、日本一という目標に向かって日々努力しています。あなたもその一員になりませんか。もちろん初心者も大歓迎です。一緒に日本一を目指して頑張りましょう。

PROFILE

トータル330Kgを挙げる男になれ。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■石川県春季大会 ■全日本学生個人選手権大会
5	■全日本選手権大会
7	■西日本学生選手権大会
10	■国民体育大会 ■西日本学生新人選手権大会
11	■全日本女子選抜選手権大会
12	■全日本大学対抗選手権大会（男子） ■全日本大学女子対抗選手権大会 ■北信越学生個人選手権大会
2	■全日本ジュニア選手権大会
3	■全日本学生選抜選手権大会 ■全日本学生新人選手権大会



みんなでつくる「魅力」と「強化」 目指せ日本一 飛び出せ世界へ

本学ウエイトリフティング部が目指すものは、ウエイトリフティングと学問の両立であり、両者ともにPDCAを活用し、日々成長を確信しながら歩むことである。ウエイトリフティング競技はコツコツ地道に努力する姿勢が似合うスポーツである。重力に反抗するが如く重いバーベルを頭上に差し上げようと努力する様は、寓話やイソップ物語にでてくるウサギと亀の競争に似ている。頂上にどちらが先につくかという競争に、ウサギは、余裕で勝てると思い、気が緩んでいた。しかし亀はしっかりとゴールを見据え、コツコツと歩いていき、先にゴールした。そんな光景をいつも描きながら学生と歩む。古くからわが競技はドーピング行為がまん延し、国際大会では作られた肉体がのさばった。今こそ、科学的トレーニングの出番である。自分に合ったテクニックの改良、トレーニング方法の改善、メンタル強化、肉体改造と記録の伸長を研究、実践、そして検証し、仲間との切磋琢磨する中で、勝者は育つと信じている。最後に、指導スタッフに加えて、ケアスタッフもナショナルレベルである。その環境下で、自分を高めてほしい。本学に皆さんを迎えたい。

菊田 三代治 監督

KIKUTA MIYOJI

石川県立飯田高校、愛知大学卒業、大阪体育大学卒業。ウエイトリフティング競技は大学入学後から開始し、競技の魅力に獲りつかれて50年。2004アテネオリンピック日本男子代表監督。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

知念 育利
スポーツ科学部スポーツ科学科2年
沖縄県立南部農林高校出身
寡黙な研究人、まずはトータル230Kg超え。

阿部 美幸
人間健康学部スポーツ健康学科4年
群馬県立利根実業高校出身
ジャーク120Kgとスナッチ100Kgはみんなの願い。

リミッターを外せる練習環境 ―― PICKUP PLAYER

稗田 琉玖 人間健康学部スポーツ健康学科3年 長野・松商学園高校出身

日本一広い練習場で、自慢は「日本一　否　世界一大きな激励の声掛けではないだろうか。」人間の能力を引き出すには、脳のリミッターを外すことも重要な刺激になることを私たちは学んだ。練習中に、大声で部員を励ますことによって、自己暗示をかけて限界を突破し、記録を伸ばせることもあります。全日本大学対抗選手権大会での団体優勝を目指して日々努力しており、初心者も大歓迎です。一緒に日本一を目指して頑張りましょう。

ともに切磋琢磨し、日本一へ ―― PICKUP PLAYER

宮越 由依 文学部教育学科3年 宮崎県立小林高校出身

部員50名以上の大人数が日々、広い練習場で仲間と切磋琢磨し、充実した環境の中で練習をしています。全日本大学対抗選手権大会で優勝することを目標にチーム一丸となり努力しています。金沢学院大学で、私達と共に心技体を鍛えませんか。一人では達成できないことも仲間が多い金沢学院大学だからこそ達成することができます。厳しい練習を乗り越えてこそ、ウエイトリフティングが楽しくなります。待っています。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

高倉 玄喜 コーチ
石川県立津幡高校、金沢学院大学卒、金沢学院大学大学院修了。JOCナショナルジュニアコーチを経て、金沢学院大学附属高校教員。

阿波 佳宜 コーチ
京都府立加悦谷高校、九州国際大学卒。高校日本記録樹立。

阿波 裕子 コーチ
石川県立飯田高校、早稲田大学卒。大学時代、全日本学生選抜選手権大会4連覇。

寺島 奈穂 コーチ
現在、大学院2年、前橋育英高校、金沢学院大学卒。全日本学生選抜選手権大会優勝。

齋藤 燈乃
スポーツ科学部スポーツ科学科2年
岩手県立盛岡工業高校出身
ウエイトリフティングセンス抜群。まずはトータル250Kg。

豊見山 倫
人間健康学部
スポーツ健康学科4年
沖縄県立宮古高校出身
ウエイトセンスと勇気は抜群。母校から後輩がやってきた。

石川 寿和
経営情報学部
経営情報学科4年
宮城県立黒川高校出身
200Kgリフターの実現をみんなが待っている。

北脇 歩
人間健康学部
スポーツ健康学科4年
香川県立多度津高校出身
フルスクワット200Kgオーバーとジャーク130Kg超えの実現。

主な戦績 ▶ 2020年 全日本大学対抗選手権大会 2部 **優勝**

- ■ 2020年　全日本大学女子対抗選手権大会 **3位**
- ■ 2021年　全日本大学対抗選手権大会 1部 8位
  全日本大学女子対抗選手権大会 5位

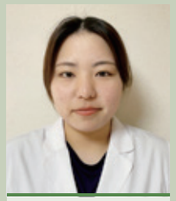
㈱ALSOK
八木 かなえ
2014年人間健康学部
スポーツ健康学科
(現・スポーツ科学部スポーツ科学科)卒業
兵庫県立須磨友ヶ丘高校出身

㈱タケダドラッグ
高橋 いぶき
2018年度人間健康学部
スポーツ健康学科
(現・スポーツ科学部スポーツ科学科)卒業
岐阜県立海津明誠高校出身

警視庁
金城優人
2020年人間健康学部
スポーツ健康学科
(現・スポーツ科学部スポーツ科学科)卒業

自衛隊体育学校
吉田 朱音
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
(現・スポーツ科学部スポーツ科学科)卒業
兵庫県立須磨友ヶ丘高校出身

㈱小松製作所
藤田 叡紀
2017年度人間健康学部
スポーツ健康学科
(現・スポーツ科学部スポーツ科学科)卒業
秋田県立能代工業高校出身



和歌山済生会病院
岡本 澪
2020年度人間健康学部
健康栄養学科
(現・栄養学部栄養学科)卒業
和歌山県立那賀高校出身

卒業生の主な就職先(過去3年間・学科別)

文学科 ▶ 三重県教育委員会／**経営ビジネス学科 ▶** 日本瓦斯㈱、ニュー・グリーンピア津南／**経営情報学科 ▶** 企業警備保障㈱／**スポーツ健康学科 ▶** 青森県教員、石川県教員、奈良県教員、警視庁、㈱アイビックス北陸、エイベックス㈱、㈱オーイング、沖縄協同ガス㈱、ゲンキー㈱、松和産業㈱、日幸電機㈱、日本郵便㈱、森永北陸乳業㈱、(医)愛生館、ふらんどーる、(公財)北陸体力科学研究所、津南町役場／**健康栄養学科 ▶** 済生会和歌山病院

ソフトボール部

SOFTBALL

CLUB DATA

監　督▶多田 邦宏
活 動 日▶火～金（16:30～20:00）、土･日（9:00～16:00）又は、試合
休 養 日▶月
活動場所▶大学グラウンド（ソフトボール場）
部 員 数▶53名

「速く」「強く」「正確に」が合言葉 目指すは、大学日本一

2021年は、全日本大学女子ソフトボール選手権大会北信越予選会、全日本総合女子選手権大会北信越予選会でいずれも優勝を果たし、全日本大学女子選手権大会、全日本総合女子選手権大会はいずれもベスト16入りとなった。20年の全日本大学選手権代替大会3位、19年の全日本大学選手権大会3位の成績を重ねてさらなる飛躍を目指す。「速く」「強く」「正確に」を合言葉に、目指すは「大学日本一」。

一球の大切さ、一勝の重みを知り 卒業後は実業団で活躍を目指します

文学部教育学科4年
中田 萌
石川･金沢高校出身

大学入学後、多田監督と出会って一球の大切さ、一勝の重みに気づきました。部活動だけでなく、教育学部の実習でも先を見て行動することの大切さ、周囲の方との連携の大切さを学びました。4年間の努力を結実させ、周りから信頼される選手を目指します。大学卒業後もソフトボールを続けたいと希望しており、実業団チームでプレーできるよう挑戦します。

PROFILE

コツコツと努力を重ね、頼りになる存在に成長。卒業後は日本ソフトボールリーグ入り目指して練習に打ち込む。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■全日本総合女子ソフトボール選手権大会石川県予選
5	■全日本大学男女ソフトボール選手権大会北信越予選
6	■全日本総合女子ソフトボール選手権大会北信越予選
7	■北信越大学男女オープン大会 ■東日本大学ソフトボール選手権大会
8	■HAKUBA CUP大学女子ソフトボール大会 ■国体北信越ブロック予選 ■全日本大学男女ソフトボール選手権大会
9	■全日本総合女子選手権大会　■国体
10	■北信越大学男女新人ソフトボール大会
11	■全国大学･実業団選抜大会 北海道･東北･北信越地区予選 ■全国大学･実業団選抜大会
2	■淡路島キャンプ
3	■岡山オープン大会

「目標」でなく、「目的」こそが、学生を限りなく成長させる

自分の長所、欠点、特徴を冷静に見つめ、自分自身をよく理解すること
・この自画像に基づいて自分のやりたいこと、目標を明確に掲げること
・その目標を必ず達成するという強い志を持つこと
・その目標の達成に向かってやるべき事を日々の行動に移し、持続すること
・良いパフォーマンスや目標達成（成功）のイメージを持つこと
・逆境に直面したときこそ、自信を持って前向きに進むこと

人は目標を立てたとき、それに向かって努力する。小さな目標でも、それが明確になると努力できる。大きな目標であればあるほど、困難や苦痛を伴うが、しっかりとした明確なものになれば、より大きな努力をすることができる。しかし、その目標を掲げた目的は何かと問うと、多くの学生は「感謝」という言葉を掲げるかもしれない。別な目的があるかもしれないが、そこには学生を限りなく成長させるものがある。

多田 邦宏 監督
TADA KUNIHIRO

埼玉県公立高校教員を18年勤めた後、政府派遣でマレーシアに渡り、ソフトボールコーチに携わる。帰国後、日本リーグ2部の三島中央病院（全日本実業団選手権大会優勝2回）、日本リーグ1部の大鵬薬品の監督を経て、神村学園高等部では5年間で全国高校総体優勝、国体準優勝、全国選抜大会3位（2回）、全国私学大会準優勝などの成績を残す。2018年より本学監督に就任。2年目で全国大学選手権大会3位、全日本総合選手権大会初出場に導く。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

悔しさを糧に今年こそはインカレ優勝 PICKUP PLAYER

福田 莉花 人間健康学部スポーツ健康学科4年 富山・龍谷富山高校出身

素晴らしい環境と指導者のもとでソフトボールができることをとても幸せに感じています。多くの方々のご支援で練習に思い切り打ち込むことができています。目標はインカレ優勝。今年こそは優勝し、皆さんに恩返しをしたいと思っています。技術的な課題はありますが、チームの勝利のためにピッチングを今以上に磨き上げたいと思います。今年こそはチーム全員で必ずインカレ優勝を果たします。

意識改革 PICKUP PLAYER

遠藤 澪 人間健康学部スポーツ健康学科4年 愛知・石田学園星城高校出身

インカレ優勝を目指してきた1、2年では3位、昨年は2回戦敗退と悔しい思いをしてきました。4年になった今、私を含めチームは意識改革から始め、技術よりも、日頃の生活、考え方、取り組み方を改め、一人一人の意識が変わってきています。監督を「日本一の監督」にしたいという思いは、どのチームにも負けません。応援されるチーム、日本一にふさわしいチームとなり、インカレ優勝します。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

藤本 索子 コーチ

福岡県出身。日本体育大学に進学後、日本リーグレオパレス21に7年間在籍。ベストナイン3度受賞、03、04年B代表、05、06、08年日本代表、北京五輪金メダル獲得。その後、指導者となり、18、19年U17アジアカップ優勝（AC）、15、19年U19ワールドカップ2位（AC）。金沢学院大学スポーツ科学部助教。

奥本 純子
経営情報学部経営情報学科4年
福井・福井商業高校出身

バンチ力もあり、走力もあるインカレでも活躍したバッター。卒業後は、日本ソフトボールリーグへの就職が内定。

田畑 七海
文学部
教育学科4年
鹿児島・神村学園高等部出身

しっかりとした態度でチームを牽引し、まとめ上げる頼りになる主将。卒業後は、JDリーグへの就職が内定。

主な戦績 ▶

2021年	全日本大学女子ソフトボール選手権大会北信越予選会 **優勝**
	全日本大学女子ソフトボール選手権大会 **ベスト16**
	全日本総合女子ソフトボール選手権大会北信越予選会 **優勝**
	全日本総合女子ソフトボール選手権大会 **ベスト16**
	北信越大学女子新人ソフトボール選手権大会 **優勝**

平林金属
松口 明日香
2018年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
大阪・金光藤蔭高校出身

大和電機工業
車 亜紀子
2018年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
石川県立門前高校出身

長野県警
藤沢 碧
2019 年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業

塩野義製薬
氏丸 陽南
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
兵庫・園田学園高校出身

大垣ミナモ(太平洋工業株式会社)
前 まりの
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
奈良・奈良文化高校出身

株式会社YKK（株式会社エッセン）
本田 理紗
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
富山・龍谷富山高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

スポーツ健康学科 ▶ シオノギ製薬（JDリーグ）、大垣ミナモ（JDリーグ）、㈱YKK（日本ソフトボールリーグ）、兵庫県教員、石川県教員、長野県警、大阪府警、陸上自衛隊、ウエルシア薬局㈱、サンウエルズ、㈱塩浜工業、㈱ローソン、アイシン・エイ・ダブリュ㈱、カニエJAPAN㈱、清水薬局、北信越柔道整復師専門学校／**短大・食物栄養学科 ▶** ㈱塩梅

トランポリン部

TRAMPOLINE

世界、全日本の女王を輩出 最高峰の戦いで快進撃

創部から26年。これまでオリンピックに5人の選手を送り出し、日本のトランポリン界をリードしてきた。在学中、2020東京オリンピック（21年開催）に出場した森ひかる選手は、19年に世界選手権で日本人初の個人金メダルを獲得。高木裕美選手（現コーチ）は19年世界選手権の女子シンクロナイズドおよび21年世界選手権女子団体において金メダルを獲得した。野村綾之介選手も21年世界選手権男子団体で銀メダルを獲得している。21年は全日本選手権で高木選手が2度目の女王に輝き、男女団体でアベック優勝に輝くなど金沢学院大学トランポリン部躍進の一年となった。日本体操協会で長年指導者を務める福井卓也、丸山章子両監督の下で、世界の舞台をにらんだ選手育成に突き進む。

CLUB DATA

監　督 ▶福井 卓也、丸山 章子
活 動 日 ▶月～金（16:30～20:00）、土（9:00～12:00）
休 養 日 ▶週1回
活動場所 ▶第2体育館トランポリン練習場
部 員 数 ▶23名（男子12名、女子11名）

古賀 鈴奈
スポーツ科学部
スポーツ科学科2年
熊本・熊本国府高校出身

学生寮で生活しながら、将来は地元のトランポリンクラブでの指導者を目指して、勉強と部活の両立を頑張っています。

強気姿勢で無駄のない練習 試合想定し勝負勘も

経済情報学部経済情報学科2年
藤元 匠
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

日本代表を目標に基礎練習や体力アップ、柔軟性を意識した体づくりに専念し、技術の向上を目指しています。「本番でしたくないことは練習ではしない」ということを常に意識しつつ、強気の姿勢で練習に取り組み、無駄のない練習に取り組んでいます。日ごろの練習では、本番に強くなるため、試合を想定した練習を行い、勝負勘の強い選手を目指します。

PROFILE

将来はトランポリンの指導者を目指し、経済と情報の勉強と部活動に精進。全日本選手権入賞と世界選手権日本代表を目標としている。

年間スケジュール　SCHEDULE

5	■全日本年齢別トランポリン競技大会
8	■全日本学生トランポリン競技選手権大会
9	■石川県選手権　■西日本選手権 ■国民体育大会
10	■全日本トランポリン競技選手権大会
12	■川崎トランポリンジャパンオープン

地道な努力こそ頂上への道

トランポリンを通じて「人間力の育成」と一人一人の「競技力向上」を目指している。トランポリンは楽しいスポーツである。ただ、一流になるためには厳しい練習、苦しい練習が必要であり、常に「一石五鳥」「マイナスをプラスに」「スポーツマンシップ」を意識しなければならない。周囲への感謝の心を持ち、基本を忘れず、地道に努力する選手が頂点に立てるのである。チームとしては全日本選手権、全日本学生選手権の優勝を目指す。

福井 卓也 監督（男子）

FUKUI TAKUYA

日本体育大学荏原高校、日本体育大学卒、同大学院修了。全日本選手権で5回の優勝経験を持つ。1995年から本学勤務、男子監督。シドニー五輪、ロンドン五輪に男子コーチとして参加。金沢学院大学スポーツ科学部教授。

人間力なくして競技力向上なし

世界を目指すレベルの高い選手であっても、「人間力なくして競技力の向上なし」である。自己ベスト更新を目標に日々厳しい練習を重ねることが、人間としての成長につながり、後輩や仲間への思いやりの心を育てることになる。大学4年間でトランポリンに打ち込み、努力を重ねることは、きっと社会へ出た時も役立つだろう。

丸山 章子 監督（女子）

MARUYAMA AKIKO

石川県立二水高校、金沢大学卒、同大学院修了。1990年から全日本選手権9連覇、シドニー五輪6位などの記録を持つ。2003年から本学勤務。女子監督。ロンドン五輪・東京五輪の女子コーチを務め、2017年から日本体操協会トランポリン女子強化本部長。金沢学院大学スポーツ科学部教授。

人間力を磨き日本一を目指す ―― PICKUP PLAYER

宮野 隼人 スポーツ科学部スポーツ科学科2年
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

2021年はコロナ禍で大会が中止になることもあり、さらに練習もできない期間が多くなるなど、正直大変な一年でした。しかし、そんな時でもチームの仲間と力を合わせ個々でトレーニングに励み、去年目標にしていた全日本選手権で男女ともに団体優勝を達成できました。今年度は新入生も増え、新しいチームで心機一転頑張っていこうと思います。競技力の向上のみならず、トランポリンを通して人間力にも磨きをかけ、名実共に日本一のチームを目指します。

世界で活躍する選手へ ―― PICKUP PLAYER

東 彩乃 人間健康学部スポーツ健康学科4年
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

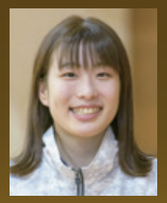
世界で常に活躍できる選手になれるよう日々仲間と切磋琢磨しながら練習しています。辛いことや苦しいことはたくさんありますが、いつも笑顔を忘れず、練習やトレーニングに打ち込んでいます。練習に真剣に向き合うことで技術が向上しています。それとともに人間力も成長できることにとてもやりがいを感じています。コロナ禍の中、練習できることに感謝をして、これからも日々努力していきたいです。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

横田 雄帆 コーチ

金沢東高校（現・金沢学院大学附属高校）、早稲田大学卒。全国高校選手権優勝。全日本社会人大会準優勝。石川県国体強化コーチを務め、2017年度から本学トランポリン部コーチ。金沢学院大学附属高校勤務。

高木 裕美 コーチ



金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校、金沢学院大学卒。2019年世界選手権女子シンクロナイズド金メダル。2021年世界選手権女子団体金メダル。2021年全日本選手権女子個人優勝。2022年度より本学トランポリン部コーチ。金沢学院大学勤務。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

国際大会規格のトランポリン6台が常設されるなど、国内トップレベルの練習環境となっている。2022年度に新たなトランポリン専用練習場の建設がスタートし、2023年春に竣工する予定である。完成すると世界トップクラスの練習環境が整備されることになる。

玉田 凜
スポーツ科学部
スポーツ科学科2年
石川県立金沢向陽高校出身

将来は体育教員を目指し、勉強と部活動の文武両立に努力している。1年目からインカレ出場で伸びしろに期待。

重田 祐都
経営情報学部
経営情報学科4年
東京・上野学園高校出身

卒業後は社会工学研究のため大学院へ進学を目指し、全日本インカレ上位入賞を目標に文武両道で精進する。

▶ 主な戦績

2020年 全日本選手権 女子団体 **優勝**

2021年 全日本選手権
男子団体・男子シンクロ・女子団体 **優勝**
女子個人（高木） **優勝**
全日本インカレ
男子団体・女子団体 **優勝** 女子個人（高木） **優勝**

■ 2020年 全日本選手権
男子団体 **3位**・男子個人（中園） **3位**・男子シンクロ 5位
女子個人（森） 8位・女子シンクロ 8位

■ 2021年 全日本選手権
男子個人（野村） 7位・女子シンクロ **2位**
全日本インカレ
男子個人（宮野） **2位**・（野村） **3位**
女子個人（東） 5位

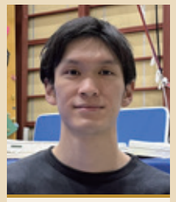
TOKIOインカラミ
森 ひかる
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

ユニフォームネクスト㈱
中園 貴登
2020年度経営情報学部
経営情報学科
（現・経済学部）卒業
石川・金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

相好トランポリンクラブ
太村 成見
2019年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院東
（現・金沢学院大学附属）高校出身

㈱CRAZY -TRAMPOLINE
大内 颯
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

一般社団法人レインボージムナスティックス大潟
安田 ゆうき
2019年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院東
（現・金沢学院大学附属）高校出身



エアーフロート
牧野 悠利
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営情報学科▶福井県体操協会、㈱高井製作所、山岸／**スポーツ健康学科**▶リコーITソリューションズ、フェニックストランポリンスクール、㈱トライハッチ、金沢学院大学、ウエルド㈱、エアーフロート、相好㈱、綜合警備保障㈱、東京スポーツアカデミー、ヒロセホールディングス㈱、夢咲保育園、理研計器㈱、レインボージムナスティックス大潟、ワイズ

バドミントン部 男子

BADMINTON

CLUB DATA

監　　督▶坂井 一将
活 動 日▶月～金（17:00～21:30）、土（9:00～13:00）
休 養 日▶日
活動場所▶第1体育館、第2体育館、外部体育館
部 員 数▶60名

チーム金沢学院から オリンピック選手輩出を

2022年度は金沢学院大学附属中学校が開校し、中学校からS/Jリーグ所属の社会人チーム「金沢学院クラブ」まで1本化したチームが誕生した。一つのエリアで中学校から社会人までがともに汗を流すチームは全国で金沢学院だけである。いずれのカテゴリーとも連携した練習可能な環境で、それぞれのチームが全国優勝を目指す。社会人プレーヤーともシャトルを打ち合い、練習を見学できることでレベル向上を図る。元日本代表の坂井一将監督の指揮の下、全日本学生選手権優勝を目標に掲げ、チーム金沢学院からのオリンピック選手輩出を目指す。

日の丸を背負って 世界で活躍する夢を叶える

スポーツ科学部スポーツ科学科2年
内野 陽太
埼玉・埼玉栄高校出身

夢は日の丸を背負い世界で活躍することです。その夢を実現するために、国内外で活躍経験のある坂井一将監督の指導を受けたくて金沢学院大学に進みました。2021年全日本総合選手権シングルスベスト16入りを経て、22年は全日本学生選手権の優勝を目標に掲げます。大学、高校の恩師、家族に良い結果を報告できるよう頑張ります。22年の日本ランキングシングルスは16位となり、日本代表としてプレーできる選手に成長します。

PROFILE

2019年
全日本ジュニア選手権
シングルス優勝

2021年
全日本総合選手権
シングルス ベスト16

2022年
日本ランキング
シングルス16位

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■北信越学生バドミントン選手権大会 ■石川県団体総合バドミントン選手権大会
5	■中部学生バドミントン選手権大会
8	■北信越学生バドミントン個人選手権大会 ■全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会
9	■西日本学生バドミントン選手権大会
10	■全日本学生バドミントン選手権大会
11	■北信越学生バドミントン選手権大会
12	■北信越学生バドミントン新人選手権 ■北國新聞社争奪石川県個人総合バドミントン選手権大会

今できることに全力。切磋琢磨し西日本学生選手権王座へ

2021年は大会の中止や規模縮小が重なり、辛い1年だった。2022年度は試合ができることに感謝し、西日本学生選手権での王座奪還、全日本学生選手権でベスト4入りの目標を掲げる。熾烈な団体メンバー争いで部員1人1人の意識、練習の質が向上してきた。6度目となる西日本学生選手権優勝を目指し、選手とともに目標、課題を立て練習に取り組んでいる。日本代表としての経験を伝え、部員から日の丸を背負い世界大会で活躍する選手を1人でも多く輩出することが私の夢だ。

坂井 一将 男子監督
SAKAI KAZUMASA

金沢市立工業高校卒。金沢学院クラブから日本ユニシスに移籍し2014年～16年の全日本社会人単3連覇。2017年インドネシアOP単準優勝、全英OP単ベスト8、2019年全日本総合単3位、全豪OP単ベスト8、2021年日本ランキングサーキット単3位などに輝く。2019年より金沢学院クラブに復帰。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

努力は必ず報われる PICKUP PLAYER

中村 大哉 文学部教育学科小学校・中学校教諭専攻3年 熊本・八代東高校出身

高校時代は団体戦に出場した経験がありませんでした。大学入学後、どうしたら団体メンバーに入って活躍できるのかを日々考えて練習してきました。2年生の秋季リーグで初のメンバーに入り、とてもうれしかったのを覚えています。チームは競争が激しく団体メンバーを続けることは大変ですが、現状に満足せずレベルアップしていきたいです。部活動だけではなく、教師になる夢に向い、勉学にも励んでいます。部活動と学業の両立ができる環境で目標達成に向けて努力し、夢を叶えたいです。

文武両道を目指して! PICKUP PLAYER

門脇 令 スポーツ科学部スポーツ科学科1年 新潟・開志国際高校出身

日本トップレベルの先輩方と一緒に練習できること、元日本代表である坂井一将監督の下で指導を受けられることが金沢学院大学進学を決めた理由でした。希望していた環境で、的確な指導を受けるチャンスに恵まれ、2022年はまず団体メンバーに選ばれること、個人戦で全日本学生選手権に出場することを目標に掲げて日々の練習に励んでいます。大学の4年間を通して、部活動だけでなく後進を育成できる体育教師になるという将来を思い描き勉強にも同時に頑張っていきたいと思います。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

茶谷 徳靖 ヘッドコーチ

金沢市立工業高校、金沢学院大学卒。1988年インターハイダブルス3位、国体少年の部3位。学院大バドミントン部創立時のメンバーで2020年インカレ団体5位。

藤田 遼 コーチ

滋賀・比叡山高校、金沢学院大学卒。2014年西日本インカレ団体優勝。2017年愛媛国体5位。金沢学院クラブのメンバーとして活動中。

樋口 太一
人間健康学部
スポーツ健康学科4年
宮崎・日商学園高校出身
主将
2021年北信越新人大会
ダブルス3位

塚越 達也
スポーツ科学部スポーツ科学科2年
茨城・常総学院高校出身
2021年北信越新人大会
ダブルス3位

後藤 空
文学部文学科心理学専攻2年
石川・金沢市立工業高校出身
2019年インターハイ ダブルス ベスト8
2021年北信越新人大会ダブルス3位

主な戦績 ▶

2019年 北信越リーグ（春） **準優勝**
中部日本学生バドミントン選手権大会
団体・シングルス **準優勝**
北信越リーグ（秋） **優勝**

2020年 北信越リーグ（春） **準優勝**
中部日本学生バドミントン選手権大会
団体 **優勝** シングルス **準優勝**

■ 2019年 中部日本学生バドミントン選手権大会 ダブルス **3位**
西日本学生バドミントン選手権大会
団体ベスト16 シングルスベスト8 ダブルス **3位**
全日本学生バドミントン選手権大会 ダブルスベスト16

■ 2021年 中部日本学生バドミントン選手権大会 ダブルス **3位**
全日本学生バドミントン選手権大会
団体ベスト16 シングルスベスト16
全日本総合選手権大会 シングルスベスト16（内野陽太）

金沢学院クラブ
荒井 大輝
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢市立工業高校出身

金沢学院クラブ
伊藤 吏永
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢市立工業高校出身

栃木県教員
大堀 新
2017年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
栃木・作新学院高校出身

栃木県教員
寺田 真也
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
栃木・作新学院高校出身

神戸製鋼
佐藤 晴彦
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
香川・英明高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営システム学科 ▶日本郵便／**経営情報学科** ▶㈱サンウェルズ、ドリーム、正和堂／**スポーツ健康学科** ▶石川県教育委員会、長野県教育委員会、高知県教育委員会、栃木県教育委員会、生活協同組合コープながの、日総工産㈱、神戸製鋼

バドミントン部 女子

BADMINTON

CLUB DATA

監　　督▶気谷 篤人
活 動 日▶月～金（6:00～9:00、17:00～22:00）、土（6:00～13:00）
休 養 日▶日
活動場所▶第1体育館、第2体育館、外部体育館
部 員 数▶33名

目標は全日本学生選手権ベスト4 西日本大会優勝

2022年は全日本学生選手権ベスト4、西日本大会優勝を目標に、さらなるステップアップを目指す。03年の部発足時から先輩たちが打ち立ててきた栄光をさらに発展させる。21年は、北信越リーグ春秋連覇、中部日本大会団体優勝・シングルス優勝・ダブルス準優勝。全日本学生では、創部初となるダブルスベスト8の快挙を成し遂げた。さらなる高みを目指し、部員たちの進化と挑戦は続く。

自分の持ち味に磨きをかけて全国で戦える選手を目指す

スポーツ科学部スポーツ科学科1年
五十嵐 友実子
福井県立勝山高校出身

バドミントンを通して多くの指導者の方に支えていただいたことが、私の力になっています。その経験をたくさんの人に伝えたいと考え、保健体育教員を目指しています。中学・高校の保健体育の教員免許を取得できることから、スポーツ科学部の体育教員養成専攻を選択しました。私の強みである粘り強いプレーと先輩や同期のプレーから得たものを掛け合わせ、全国で戦える選手を目指します。

PROFILE

22年中部学生選手権大会シングルス準優勝。高校時代は、21年全国選抜大会シングルスベスト16。さらに飛躍が期待される。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■北信越学生バドミントン選手権大会 ■石川県団体総合バドミントン選手権大会
6	■中部学生バドミントン選手権大会
8	■北信越学生バドミントン個人選手権大会 ■全日本学生バドミントン ミックスダブルス選手権大会
9	■西日本学生バドミントン選手権大会
10	■全日本学生バドミントン選手権大会
11	■北信越学生バドミントン選手権大会
12	■北信越学生バドミントン新人選手権 ■北國新聞社争奪 石川県個人総合バドミントン選手権大会

勝つことは目標であり、目的ではない

バドミントンを通して勝つために練習し、日々鍛錬を続けるがそれが目的ではない。自分を冷静に見つめ、理解し目標を掲げる。その目標に向かって日々練習し努力を続ける。目標を達成できなければ何が必要なのか、何が不必要なのかを考え行動する。達成できれば更なる目標を掲げる。

この繰り返しが人として成長するために必要なことだと考える。社会に出てからも人として成長できる力を育むことが目的である。

気谷 篤人 監督
KIDANI ATSUHITO

金沢市立工業高校、日本大学卒。1985年インターハイ・全国選抜ダブルス準優勝、89年全日本学生選手権ダブルス優勝。90年トナミ運輸入社、95年全日本総合混合複優勝。2020年春より金沢学院クラブ女子チーム監督に就任。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

教員免許の取得と部活動の両立図る — PICKUP PLAYER

松原 莉音 人間健康学部スポーツ健康学科4年 大阪・四天王寺高校出身

私は中学校・高等学校保健体育の教員免許取得に向けて、2年生の頃から本格的に授業を選択しました。単位数は多かったのですが、部活動と学業の両立を実践してきました。教育実習では、教師の仕事だけではなく、人としてのあり方も学びました。この貴重な経験は今も将来も自分のために生かせると考えています。

自衛官への夢と競技を両立させる —— PICKUP PLAYER

吉田 茜夕美 スポーツ科学部スポーツ科学科1年 石川県立金沢向陽高校出身

将来、自衛官になることを目指しています。スポーツ科学科公安・公務員養成専攻では、行政、法律に関する科目をはじめ、科学的体力トレーニングの実習などを通じて、公安系公務員に必要な資質を磨くことができます。バドミントンを通じて、精神的、体力的に自分を鍛えるとともに、協調性を高め、自分で考えて行動する力を身につけていきます。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

茶谷 徳靖 ヘッドコーチ

石川・金沢市立工業高校、金沢学院大学卒。1998年インターハイダブルス3位、国体少年の部3位。本学の2期生で2002年インカレ団体5位。金沢学院クラブの創部メンバーで、日本リーグ（現S／Jリーグ）に昇格させた。

古川 築 コーチ

三重・暁学園高校、金沢学院大学卒。2019年西日本インカレシングルス5位。20年春より金沢学院クラブに所属。

松井 収那
栄養学部・栄養学科2年
富山・富山国際大学付属高校出身

2022年中部学生選手権大会
ダブルス優勝
2021年全日本学生選手権
ダブルスベスト8
管理栄養士を目指して勉強中。

縣 菜々美
文学部教育学科3年
愛知・岡崎城西高校出身

2022年中部学生選手権大会
シングルス優勝
2021年全日本学生選手権
シングルスベスト32
将来、保育士を目指している。

多崎 千帆
スポーツ科学部
スポーツ科学科2年
石川県立金沢向陽高校出身

2022年中部学生選手権大会
ダブルス優勝
2021年全日本学生選手権
ダブルスベスト8
健康運動指導士、トレーニング指導者になることが目標。

主な戦績 ▶ 2021年 北信越リーグ（春） **優勝**
中部日本学生選手権
団体 **優勝** シングルス **優勝** ダブルス **準優勝**
北信越リーグ（秋） **優勝**

■ 2021年 全日本学生選手権
ベスト16、シングルスベスト32、
ダブルスベスト8

栃木県庁
齊藤 彩佳
2020年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部スポーツ科学科）卒業
栃木県立宇都宮北高校出身

金沢学院大学附属高校
堀 琴乃
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部スポーツ科学科）卒業
金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

㈱ワイズ
花輪 祥子
2021年度人間健康学部
健康栄養学科
（現・栄養学部栄養学科）卒業
山形県立山形高校出身

絹川商事
川村 紗瑛子
2019年度経営情報学部
経営情報学科
（現・経済学部・経済情報学部）卒業
福井県立勝山高校出身

太平ビルサービス
牧 李香
2019年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部スポーツ科学科）卒業
愛知・豊川高校出身

日本郵政
藤原 さくら
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部スポーツ科学科）卒業
福井県立武生商業高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科 ▶ 石川県教育委員会、日本プロバテー㈱／**経営情報学科 ▶** ㈱絹川商事／**スポーツ健康学科 ▶** 日本郵便㈱、太平ビルサービス㈱、明太化成㈱、特定非営利活動法人まほろばクラブ南国、栃木県庁（栃木県警察本部）、㈱プレステージインターナショナル、警視庁、金沢学院大学／**健康栄養学科 ▶** ㈱ワイズ、㈱グリーンハウス／**短大・食物栄養学科 ▶** ㈱メフォス

相撲部

SUMO

炎鵬育んだ土壌受け継ぐ 全日本大学金沢大会で初V

大相撲で活躍する炎鵬関（本名・中村友哉）を輩出した土壌は今も受け継がれている。当時、166㎝、88㎏と小柄だった中村の活躍により、2016年の西日本選手権大会で団体・個人優勝を果たしたのも、個々に適した練習法と指導の賜物。そして、22年7月、第12回全日本大学選抜相撲金沢大会で初の団体優勝、個人準優勝を勝ち取った。学生相撲の全国大会では地方出身の選手が集う関東や関西の伝統校が上位を独占してきている。この現状に何とか風穴を開けようと、地方都市の大学である金沢学院大学の部員らは次なる目標である11月の全国学生相撲選手権大会に向け精進を重ねる。

CLUB DATA

総監督▶大澤 恵介
監　督▶山上 慈明
部　長▶水洞 幸夫
活動日▶月～金（16:30～19:30）、土（9:00～12:00）
活動場所▶金沢学院大学相撲場・金沢学院大学附属高校相撲場
部員数▶12名

全国大会優勝を目標に 団結して日々練習

経済学部経済学科3年
池田 俊
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

目標は、卒業生の中村友哉先輩（現 大相撲 炎鵬〈宮城野部屋〉）たちがいた全盛期を超える結果である全国大会優勝です。目標を達成するためチームは1年生から4年生までが団結して日々練習に取り組んでいます。全員がコミュニケーションを図り、意見を言い合える環境で切磋琢磨しています。設備も充実しており、練習に取り組める環境が魅力です。

PROFILE

均整のとれた体で強い四つ相撲をとる。全国強豪との戦いでは欠かすことのできないポイントゲッターとして活躍。全日本大学選抜相撲金沢大会個人2位。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■全日本大学選抜相撲宇和島大会
5	■全国大学選抜相撲宇佐大会 ■全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会 ■西日本学生相撲新人選手権大会 ■全国選抜大学・実業団対抗相撲和歌山大会
6	■西日本学生相撲選手権大会
7	■西日本選抜学生相撲大会 ■全日本大学選抜相撲金沢大会 ■西日本学生相撲個人体重別選手権大会
8	■全日本大学選抜相撲十和田大会
9	■全国学生相撲個人体重別選手権大会 ■全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会
10	■石川県相撲選手権大会
11	■全国学生相撲選手権大会
12	■全日本相撲選手権大会

伝統校の上位独占に歯止めを 地方から風穴開ける意気込みで

金沢学院大学相撲部が自負するのは「地方の雄」としての存在であり、関東、関西の古豪校に対抗できる意地と底力を見せつけたいと部員一同、常に考えている。今年7月の全日本大学選抜相撲金沢大会での団体初制覇はその発火点と位置づけ、部員たちには、何度失敗してもあきらめず、決して退かないという粘りを求めていきたい。その部員たちも卒業後は、社会に巣立っていく。相撲部はそのための修練の場である。礼儀や目上の人を敬う気持ちと態度を常に心掛けることを指導の前提としている。

稽古は、附属高校の相撲部と合同で行うこともあり、礼節を重んじながらも先輩、後輩が切磋琢磨しながら技術を磨く。大学生は、高校生に胸を貸すことで、後輩を指導する難しさや喜びを経験でき、将来は指導者を目指す部員にとって最適な環境と自負する。親や周囲の支えに感謝し、部訓である「不撓不屈（ふとうふくつ）」を胸に仲間とともに技術面を磨くことで精神を鍛える。まだまだ小さな所帯であるが、心一つに北陸から全国学生選手権の団体優勝を虎視眈々（こしたんたん）と狙う。

山上 慈明 監督
YAMAGAMI SHIGEAKI

金沢学院東高校（現・金沢学院大学附属高校）、日本大学卒。2002年本学勤務。
全日本選手権3位。高校のコーチとして指導後、大学監督に就任。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

恵まれた環境に感謝 PICKUP PLAYER

若林 剣 経済学部経営学科1年 富山・高岡向陵高校出身

少数ながらも実力ある選手が多いです。日本有数の屋内相撲場、トレーニング施設などが整っており、強くなるための環境は文句なしだと思います。まずは自分の身体を大学生の練習に耐えられるように作り直し、技術の向上、精神力の強化を続けてレギュラーを獲得できるように日々の稽古に励んでいます。全国大会での優勝を目標に精進します。

自身の強化と将来の指導者としての勉強 PICKUP PLAYER

井手 純也 人間健康学部スポーツ健康学科3年 千葉・拓殖大学紅陵高校出身

金沢学院大学は、中学生、高校生とも合同で稽古を行うこともあり、自分の稽古によって自分が強くなるだけではなく、後輩たちへのアドバイスを送ることなどを通して自身の指導力の向上につながっています。将来、指導者の道を考える上で最適の経験ができています。高校生は大学生を超えるように、大学生は高校生に追い抜かれないようにと毎日競い合える素晴らしい環境で稽古を行えています。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

大澤 恵介 総監督

石川県立七尾商業高校、日本大学卒。1993年本学勤務。全国学生選手権2位。高校の監督として幕内遠藤、大翔丸、豊山、炎鵬らを指導後、総監督に就任。

SUMO

土井 敢太
経済学部経営学科3年
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

体はあまり大きくないが、柔軟さと技術の高さが光る。炎鵬を目標とする相撲で勝利し、観客を沸かせる。全国学生相撲個人体重別選手権大会100kg未満級ベスト8。

大森 康弘
スポーツ科学部
スポーツ学科1年
石川・金沢学院大学附属高校出身

高校時代からほとんどの全国大会で個人決勝まで進む実力者。大学入学後も上級生に気後れせず全国大会でも力を発揮する。チームの層が厚くなり、今年度の団体戦での活躍が期待される。

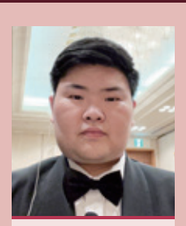
主な戦績 ▶

- 2020年 全国学生相撲選手権大会 Cクラス **優勝**
- 2021年 西日本選抜学生相撲大会 **2位**
- 2022年 全日本大学選抜相撲金沢大会 **優勝**

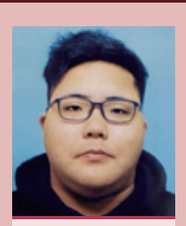
- ■ 2020年 全国学生相撲選手権大会 Bクラス **3位**
  池田 俊（経済1年） 個人ベスト16
- ■ 2021年 西日本学生相撲選手権大会 1部 **3位**
  全国学生相撲選手権大会 Aクラス 9位

大相撲 宮城野部屋
炎鵬 晃
（本名:中村 友哉さん）
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
石川・金沢学院東
（現・金沢学院大学附属）高校出身

ダンロップタイヤ北陸㈱
登 祐輔
2014年度経営情報学部
情報ビジネス学科卒業
福井県立奥越明成高校出身



穴吹エンタープライズ㈱
伊藤 雅昭
2020年度経営情報学部
経営情報学科卒業
香川県立高松南高校出身



福井県立
嶺北特別支援学校
古澤 大樹
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
福井県立福井農林高校出身

奥能登広域圏事務組合
穴水消防署
小向 勇太
2014年度経営情報学部
情報ビジネス学科卒業
石川・金沢学院東
（現・金沢学院大学附属）高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営情報学科 ▶ 穴吹エンタープライズ㈱、タニコー㈱、中越クリーンサービス㈱／**スポーツ健康学科 ▶** 金沢学院大学、東和㈱

柔道部 男子

JUDO

CLUB DATA

監　　督▶渡辺 直勇
活 動 日▶月～金（6:30～7:30）、（16:30～19:30）、土（9:00～12:00）
休 養 日▶日
活動場所▶第2体育館1階柔道場
部 員 数▶25名

北信越体重別で団体優勝
柔道を通した人間教育を主眼に

全日本学生大会では、1995年の創部以来、団体、個人ともに常に上位に食い込んでいる。2013年までは北信越柔道優勝大会で団体17連覇の偉業も達成した。19年は北信越学生柔道体重別選手権大会で団体優勝、1階級で優勝を果たすなど健闘を見せた。主軸は2、3年生であり、さらなる飛躍が期待される。1989年の全日本柔道選手権大会3位だった金沢学院大学スポーツ科学部教授の渡辺直勇氏が指導に当たる。学生とのコミュニケーションを重視、精神的な弱さの克服と基礎的なトレーニングの反復で「柔道を通した人間教育」を主眼に置く。自らを律して厳しい練習を乗り越えた先の成長を見据えて「日本一」を目指す。

全国大会上位入賞を目標に
心・技・体を鍛える

人間健康学部スポーツ健康学科3年
笠巻 直斗
京都・京都文教高校出身

全国大会での上位入賞という高い目標を掲げて切磋琢磨し、日々の稽古を通して心・技・体を鍛えています。練習時間は短くなってしまいますが、その中で部員一人一人が目標を持ち、意味のある稽古ができています。

PROFILE

21年から団体戦のレギュラーに定着し、最重量級として部員から期待されている。

年間スケジュール　SCHEDULE

5	■北信越学生柔道優勝大会 ■石川県ジュニア体重別選手権大会
6	■全日本学生柔道優勝大会（団体）
7	■北信越ジュニア体重別選手権大会 ■石川県国体予選
8	■北信越国体 ■北信越学生柔道体重別選手権大会（個人）（団体）
9	■全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
10	■全日本学生柔道体重別選手権大会 ■全日本学生柔道体重別団体優勝大会 ■講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 ■国民体育大会
11	■湊谷杯全国学生体重別選手権大会 ■石川県段別大会
1	■寒稽古
3	■北信越柔道選手権大会

「文武不岐」学問に打ち込み、稽古を重ねる

「文武不岐」。学問と武道は道が分かれているわけではなく、一つの道にすべてがある。文と武は別のものという考えに立てば、両道となるが、学問に打ち込み、武道の稽古を重ねることを一つの道として、人は成長する。選手として柔道にかかわる時間は人生の中で限られている。選手生活を終えた時に社会性を身に付けていなければ通用しない。稽古を重ねて強くなること以上に大切なことを学んでほしい。柔道は相手と組み、相手を制する武術である。しかし、体の大きな者、背の高い者が必ず勝つわけではない。相手の特徴をよく知り、技を観察して、どう対応するかが勝負の決め手となる。相手を知り、自分を知る。そのうえで最善を尽くしてこそ勝つことにつながるのである。

渡辺 直勇 監督

WATANABE NAOTAKE

旭川龍谷高校、筑波大学卒、同大学院修了、1989年全日本選手権大会3位。金沢学院東（現・金沢学院大学附属）高校に勤務しながら、95年創部時より監督として指導を行う。2006年金沢学院短期大学、11年より金沢学院大学勤務。金沢学院大学スポーツ科学部教授。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

一致団結し全員で勝利をつかみ取る —— PICKUP PLAYER

河野 傳 人間健康学部スポーツ健康学科4年 大阪・常翔学園高校出身

私たち柔道部は、全国上位入賞を目指して日々の練習で切磋琢磨し、一人一人が成長できるように努力していきます。団結力のあるチームで、学年の壁を越えて仲が良いのが特徴です。監督やコーチのサポートもあって充実した学生生活が送れています。これからも感謝を忘れず日々精進してまいります。

JUDO

高橋 駿介

経済情報学部経済情報学科3年
北海道・札幌山の手高校出身

2020年北信越学生柔道体重別選手権大会2位
2021年石川県ジュニア柔道体重別選手権大会2位
2022年石川県ジュニア柔道体重別選手権大会2位

喜成 健斗

人間健康学部スポーツ健康学科4年
石川県立鶴来高校出身

2019年北信越学生柔道体重別選手権大会81kg級第3位
2020年北信越学生柔道体重別選手権大会81kg級第1位

主な戦績 ▶ ■ 2021年 全日本学生柔道優勝大会 出場
全日本学生柔道体重別選手権大会 9名出場
全日本学生柔道体重別団体優勝大会 出場

京都文教中学・高校
岡田 龍馬
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
京都・京都文教高校出身

旭川刑務所
大洞 立樹
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
北海道・旭川龍谷高校出身

新潟刑務所
増村 哲平
2021年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
新潟・上越高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営ビジネス学科▶金沢刑務所刑務官／**経営システム学科▶**大阪府警察／**経営情報学科▶**富山県警察、綜合警備保障㈱／**スポーツ健康学科▶**センコー㈱、綜合警備保障㈱、㈱北陸綜合警備保障、陸上自衛隊

柔道部 女子

JUDO

CLUB DATA

監　　督▶渡辺 涼子
活 動 日▶月～金（6:45～7:30、16:30～19:30）、土（9:00～12:00）
休 養 日▶日
活動場所▶第2体育館1階柔道場
部 員 数▶8名

「インカレ優勝」めざし 新たな歴史への挑戦を続ける

1993年の創部以来、北信越では常に安定した結果を残し、全国大会での上位入賞を目指し挑み続けている。関東・関西の強豪がしのぎを削る中、地方から勝ち上がり、大学女子柔道に新たな歴史を刻もうとの思いを部員が共有する。監督は、バルセロナ五輪日本代表で金沢学院大学スポーツ科学部教授の渡辺涼子氏。2016年からは全日本柔道連盟で強化副委員長（兼女子強化部長）を務める。選手、指導者としての大舞台での経験を生かし、「自立」した選手の育成を目指す。

チームの状況を判断し 積極的に行動していく

人間健康学部スポーツ健康学科3年
中森 華音
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

私は、全国大会上位入賞を目標に掲げています。目標達成に向けて、一本で勝ちきれる技を作ること、筋力アップを目指して、日々の練習やウエイトトレーニングにも励んでいます。そして、来年には最上級生となるので、チームの状況を判断して、積極的に行動していける先輩になりたいと思っています。

PROFILE

全国大会入賞を目標に掲げ、得意技の内股強化と筋力アップに取り組んでいる。チームの中心として、さらなる活躍に期待している。2021年全日本学生体重別選手権大会78kg級および全日本学生体重別団体優勝大会出場。22年全日本ジュニア体重別選手権大会78kg級出場。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■全日本女子選手権大会（横浜武道館）
5	■石川県ジュニア体重別選手権大会（石川県立武道館） ■北信越学生優勝大会（石川県立武道館）
6	■全日本学生優勝大会（日本武道館）
7	■北信越ジュニア体重別選手権大会（石川県立武道館）
8	■北信越国体（福井県） ■北信越学生体重別選手権大会（石川県立武道館） ■北信越学生体重別団体大会（石川県立武道館） ■強化合宿
9	■全日本ジュニア体重別選手権大会（埼玉県立武道館）
10	■全日本学生体重別選手権大会（日本武道館） ■国民体育大会（栃木県） ■全日本学生体重別団体優勝大会（ベイコム総合体育館） ■講道館杯全日本体重別選手権大会（千葉ポートアリーナ）
11	■湊谷杯全国学生体重別選手権大会（松任啓武館）
1	■石川県選手権大会（石川県立武道館）　■寒稽古
2	■強化合宿
3	■北信越選手権大会（新潟県）　■強化合宿

柔道での学びを日常に どう生かしていくか 社会で貢献できるような 人間的成長を目指す

目指すのは柔道を通した人間的な成長です。そのために大切にしていることは、「道場の中で大切にしていることを道場の外でも大切にしていく」という心構えです。礼儀、マナー、相手に対しての思いやり、潔さ、素直さなど柔道を通して多くの学びがあります。どれも当たり前のことですが、これらの学びを日常生活の中でどう生かしていくかを考え実践していくことが成長につながると考えています。昨年は多くの方々のおかげで全国大会も再開され、貴重な経験を積むことができました。学生には大学4年間で目標を達成し、将来的に社会貢献できる人間を目指し成長を続けてほしいと願っています。

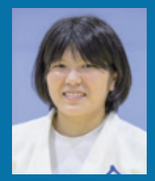
渡辺 涼子 監督
WATANABE RYOKO

岡山県立児島（現・倉敷鷲羽）高校、筑波大学卒、同大学院修了。バルセロナ五輪出場。世界柔道選手権大会3位（1986,1991年）。92年監督就任。2012〜2016全日本女子ジュニアヘッドコーチ。2016〜2021全日本柔道連盟強化副委員長。金沢学院大学スポーツ科学部教授。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

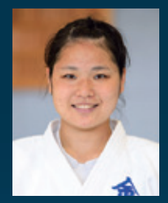
目標は全国大会で戦えるチーム ——— PICKUP PLAYER

吉田 果布 人間健康学部スポーツ健康学科4年 石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身



私たちは「全国大会で戦えるチーム」を目標に日々練習に励んでいます。そのために、練習の目標を毎日立て個々のレベルを向上させることに加え、お互いに意見を共有し交換しあいながらチーム内の士気を高めています。私は、柔道で学んだことを生かし社会に貢献できる人間を目指しています。また、日ごろからたくさんの方に支えていただいていることを忘れずに、一日一日の練習に真摯に取り組んでいます。

信頼の指導者たち COACHING STAFF



橋高 朱里 コーチ

金沢学院東（現・金沢学院大学附属）高校、金沢学院大学卒、同大学院修了。全国高等学校体重別選手権大会優勝（2013）。国体石川県代表、ポーランドジュニア国際大会優勝（2015）。公認柔道指導者B指導員資格を持つ。2021年度より金沢学院短期大学助教。

小室 藍梨
人間健康学部健康栄養学科3年
京都・京都学園高校出身

将来は栄養士を目指し、勉学と部活の両立に励んでいる。パワーとキレのある技が持ち味。部の模範となる頼もしい存在である。2021年全日本学生体重別選手権大会52kg級および全日本学生体重別団体優勝大会出場。

河部 恵利
人間健康学部スポーツ健康学科3年
岡山・岡山学芸館高校出身

小柄な体から繰り出す、力強い大外刈りに磨きをかけている。全国大会での勝利に向けて、持ち前の探求心を生かしながら、日々稽古に励んでいる。2021年全日本学生体重別選手権大会48kg級および全日本学生体重別団体優勝大会出場。

主な戦績 ▶

2019年	北信越学生柔道優勝大会 団体	優勝
	北信越学生柔道体重別選手権大会 7階級	優勝
2020年	北信越学生柔道体重別選手権大会 3階級	優勝
2021年	北信越学生柔道体重別選手権大会 6階級	優勝

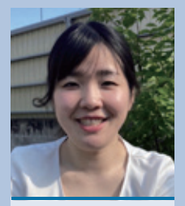
■ 2019年 全日本ジュニア体重別選手権大会 48kg 5位
全日本学生柔道体重別選手権大会
78kg **2位**、78kg 超ベスト8
全日本学生柔道体重別団体優勝大会 ベスト8

㈱小松製作所
今井 優貴
2012年度経営情報学部
情報ビジネス学科
（現・経済情報学部）卒業
神戸市立兵庫商業高校出身

静岡県警察
瀬川 侑希
2019年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業

岐阜県立華陽
フロンティア高校
野村 ひかり
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
岐阜・鷺谷高校出身

多治見市立
小泉中学校
丸谷 沙織
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
岐阜・鷺谷高校出身



岡山県立倉敷
まきび支援学校
滝下 歓菜
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科
（現・スポーツ科学部）卒業
岡山・岡山学芸館高校出身

認定こども園
北広島わかば幼稚園
佐々木 郁実
2021年度
文学部教育学科
（現・教育学部）卒業
石川・金沢学院
（現・金沢学院大学附属）高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

スポーツ健康学科 ▶ 警視庁、大阪府警察、静岡県警察、岐阜県教員、岡山県教員、綜合警備保障㈱／**教育学科 ▶** 認定こども園

バスケットボール部 男子

BASKETBALL

CLUB DATA

監　　督▶北村 欣也
活 動 日▶火・水・金（18:30～21:00）、土（11:00～14:00）、日（9:00～13:00）
休 養 日▶月・木
活動場所▶大学第1体育館、附属高校体育館
部 員 数▶35名

インカレ出場を誓う 北信越1部昇格に全力

部員一人一人が自分に課せられた役割を理解し、努力を重ねることがチームワークを育んでいく。そのためには、考えて行動する自主性を養うことから始まる。学年を超えて仲間を思いやり、励まし助け合い、時にはぶつかり合いながら「最高の自分、最高のチーム」へと生まれ変わるため日々練習に取り組んでいる。2022年の目標には、インカレ出場を掲げる。そしてまずは北信越リーグの1部昇格が必須である。各大学としのぎを削る戦いを繰り広げ、目標を達成するために着実に力を付けていく。

感謝の気持ちを忘れずに 新たな歴史を作り出す

経済学部経営学科1年
青山 大地
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

目標は、「インカレ出場」。部員同士仲が良く、のびのびプレーできるのがチームの魅力です。全国大会の経験を部員に伝え、チームの指揮を上げることが私の役目です。金沢学院大学バスケットボール部の新たな歴史を作っていきます。学習面でも、「文武両道」を目標に掲げます。支えていただいている方々に感謝の気持ちを忘れずに努力を重ねていきます。

PROFILE

七尾中学校で全中に出場し、高校でも少年国体のキャプテンを務めるなど全国を何度も経験している期待の新入生である。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■笹本杯争奪北信越大学バスケットボール春季大学リーグ戦
5	■北信越学生バスケットボール新人兼新人インカレ ■社会人リーグ
6	■西日本学生選手権大会 ■金沢市スポーツ大会
7	■石川県総合選手権大会（皇后杯石川県予選） ■全日本大学バスケットボール新人戦（新人インカレ） ■社会人リーグ
8	■社会人リーグ
9	■社会人リーグ
10	■北信越学生バスケットボール選手権大会兼インカレ予選
12	■全日本大学バスケットボール選手権大会（インカレ）
2	■安田杯争奪石川県学生バスケットボール選手権

「全員バスケ」と「文武両道」、指導者育成に情熱を注ぐ

年々レベルが向上し、戦術が多様化しているのが近年のバスケットボール。練習内容や戦術について全員で意見を出し合い、新たな戦術、より高度なプレーに挑むことで、チーム一丸となって北信越1部昇格、インカレ出場を目指す。「早く行きたいなら一人で行け、遠くへ行きたいならみんなで行け」という格言がある。どれだけ頑張っても一人で到達できるところは限られている。仲間と一緒だからこそ、辛いことにも挑戦できる。目標が高ければ高いほど、多くの人の力が必要となり、チームの団結力が求められる。技術向上だけでなく、文武両道も目標の一つであり、バスケットボール同様全員で学業に取り組む。その中で、大学で学んだことを生かし、生涯を通じてバスケットボールに携わる人材の育成に力を入れている。そのために教員免許やコーチ・審判ライセンスの取得を推奨している。

北村 欣也 監督
KITAMURA KINYA

京都洛南高校、順天堂大学卒。インターハイベスト4、ウィンターカップ3位、国体成年男子3位。全日本クラブ選手権優勝（石川ブルースパークス）。2021年から石川県成年国体のコーチを務める。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

石過 祐樹 コーチ

愛知工業大学名電高校、大阪体育大学卒。8年間コーチを務めた布水中学校では、8年連続全中出場し、2014年に全中優勝に導く。2015から金沢学院高校（現・金沢学院大学付属高校）に勤務。県高校の上位に進出するチームに育て、2018年にウィンターカップ県予選優勝し、ウィンターカップ初出場に導いた。

八木 葉月
スポーツ科学部
スポーツ科学科1年
新潟・北越高校出身

ランニングプレーを得意とし、華麗な空中戦で力を発揮する。本学期待の新入生である。

谷本 隼也
経済学部経営学科1年
福井県立足羽高校出身

ディフェンスやリバウンドなど体を張ったプレーが得意とし、チームに必要な期待の新入生である。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

仲間に信頼される存在に PICKUP PLAYER

中嶋 省吾 人間健康学部スポーツ健康学科3年 石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

2022年は北信越大学リーグ1部への昇格を目標に定めました。新たに主将を任され、どんな場面でもチームメイトから頼りにされる存在でありたいです。生涯バスケットボールを携わりながら社会に貢献できる人間を目指していきたいと思います。また、支えていただいている方々に感謝の気持ちを忘れずに精一杯努力していきたいと思います。

学業とマネージャーの活動を両立 MANAGER MESSAGE

黒田 凜 栄養学部栄養学科2年 富山県立富山いずみ高校出身（写真右）
石正 陽香 経済学部経済学科2年 富山県立富山商業高校出身（写真左）

練習や試合でマネージャーとして、選手が有意義な活動ができるようにサポートを頑張っています。選手同士仲が良く明るい雰囲気で活動しています。将来の進路に向けた勉強と部活を両立しながらこれからもチームの役に立てるように心掛けたいと思います。

主な戦績 ▶ ■ 2020年 北信越大学選手権大会兼インカレ予選 二回戦敗退
石川県学生選手権 4位

■ 2021年 石川県総合選手権 ベスト16
北信越大学選手権大会兼インカレ予選 二回戦敗退
石川県学生選手権 4位

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶AOIホールディングス㈱／経営情報学科▶今村証券㈱、株式会社南商店、御木万葉造苑、ジブラルタ生命保険㈱／経営システム学科▶ニューハウス工業㈱／スポーツ健康学科▶日本郵政、石川ヤナセ㈱、福井県民生活協同組合、㈱エラン、㈱電陽社、JA志賀、ニューハウス工業株式会社、セコム㈱／食物栄養学科▶株式会社アジアル

バスケットボール部 女子

BASKETBALL

CLUB DATA

監　　督▶小林 正三
活 動 日▶月～金（16:30～19:30）土（11:00～14:00）
休 養 日▶日
活動場所▶第一体育館・高校体育館
部 員 数▶36名

目標はインカレ出場 指導者育成にも力

全日本大学選手権（インカレ）出場を目標に掲げる。2021年のインカレ予選では出場権を得る上位2チームに次ぐ3位にとどまった。2022年5月に行われた春季リーグでは1部で2位につけており、今年こそは初のインカレ出場を果たすため日々精進している。部員には成年女子国体の候補選手に5人が入り、チームは日々着実にレベルアップしている。学業にも励み、模範となる生活習慣を身に付け、バスケットボールを通じて自主性を育み、社会人として通用する心を養う。生涯を通してバスケットボールに携わってほしいという思いから、教員免許やコーチ・審判ライセンスを積極的に取得するように指導している。

高い意識で日々の練習に取り組み 学業との両立も図る

文学部教育学科4年
林田 瑞季
大阪府立大塚高校出身

インカレ出場を目標に、日々の練習を一人一人が高い意識を持ち、仲間とともに励まし合いながら活動しています。ここ数年で部員数も急激に増え、人と人とのつながりのなかでチームをまとめるのは大変ですが、人として学べるところがたくさんあるので成長につながっています。学業の面でも、先生方がしっかりと苦手な部分をサポートとしてくれるので私の夢である保育士になるために部活動と学業を両立しながら頑張っています。

PROFILE

力強いプレーが武器でキャプテンとしてもチームの中心的存在。石川県成年女子国体候補選手にも選抜されている。

年間スケジュール　SCHEDULE

5	■笹本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ ■北信越大学バスケットボール新人戦 ■石川県リーグ
6	■西日本学生選手権大会
7	■石川県総合選手権大会（皇后杯石川県予選）
10	■北信越大学選手権大会兼インカレ予選
12	■全日本大学選手権大会（インカレ）
2	■安田杯争奪石川県学生選手権大会

人間力を育み、将来を見据えて バスケットボールに取り組む

バスケットボールは一人ではできないスポーツである。仲間の5人、相手を含めれば10人の動きを考えてプレーしなければならない。それは社会に出てからも同様である。たくさんの人とのかかわりの中で、そのかかわる人たちの気持を考えて行動しなければ組織というものは成り立たないのである。だからこそ人間関係の構築の仕方を大切にして指導している。学生たちには、4年間の部活動で経験する多くのことを将来につなげれるよう、一日一日を大切にして部活動に向き合うことの大切さを説く。2021年のインカレ予選ではインカレ出場にあと一歩まで迫る第3位に入るなど、チームはここ数年で急激にレベルアップしているが、教員免許取得などの個人のキャリア目標を達成するためにも、学生たちの努力にエールを送っている。

小林 正三 監督

KOBAYASHI SHOZO

石川県立金沢西高校、日本体育大学卒。石川県バスケットボール協会副会長。金沢西高校を全国ベスト8に導くなど、高校での指導歴は34年間に及ぶ。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

主務として選手の良さを最大限発揮へ — PICKUP PLAYER

大納 桃香 人間健康学部スポーツ健康学科3年 富山県立高岡商業高校出身

私は主務としてチームや選手をさまざまな面でサポートできるよう周囲に目を配りながら行動することを心がけています。今後もチームや選手の良さを最大限に生かせるようにサポートしていきます。また、大学では専門分野を追求できる環境が整備されているので、大学生活を通してさまざまなことを吸収していきたいです。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

一色 貴史 部長

早稲田大学大学院を修了後、Wリーグのデンソーにてアナリストを務めたのち、今治オレンジブロッサム（実業団）にてヘッドコーチ。愛媛県国体チーム（成年女子）でもヘッドコーチを務め、2018年福井国体ではチームを3位に導いた。

瀧音 健太郎 コーチ

石川県立工業高校、日本体育大学卒。2014年に北陸学院大学女子バスケットボール部のコーチとなり、15年には北信越大学選手権で優勝、インカレに導く。19年から本学コーチ。

岸 若菜
スポーツ科学部
スポーツ科学科2年
千葉県立国府台高校出身

インサイドとアウトサイドの両方を器用にこなすオールラウンダー。

杉吉 美咲
スポーツ科学部スポーツ科学科1年
石川・鵬学園高校出身

圧倒的なスピードを武器に相手を翻弄する。

主な戦績 ▶

2020年 石川県総合選手権 **3位**
安田杯争奪石川県学生選手権 **優勝**
北信越大学選手権兼インカレ予選 4位

2021年 石川県総合選手権 **準優勝**
北信越大学選手権兼インカレ予選 **3位**

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

スポーツ健康学科 ▶ 石川ヤナセ㈱、㈱一膳、㈱サンウェルズ、トヨタカローラ石川㈱、㈱徳充会、日本郵政㈱、福井県民生活協同組合

防衛省航空自衛隊
（防衛事務官）
村上 ひなの
2021年度
現代教養学科卒業
石川県立小松明峰高校出身

バレーボール部

VOLLEYBALL

CLUB DATA

監　　督▶中村 英里子
部　　長▶村上 智
活 動 日▶【女子】月・水・金（17:00～19:00）、土（9:00～12:00）
【男子】月・水（19:00～21:00）、木（17:00～19:00）
活動場所▶第1体育館
部 員 数▶31名（男子17名、女子14名）

バレーボールから学び 部員と共に成長する

北信越大学大会10回の優勝と、全日本インカレベスト16入賞の実績を持つ。近年、目標にしている北信越リーグ優勝は達成できていないが、王座奪還へ向け、格上のチームに「追いつけ!追い越せ!」で一人一人が意識を高く持ち、昨日の自分を超えるべく、日々努力を積み重ねている。部活動を通して競技力だけでなく、人間力の向上も目指し、卒業後もそれぞれの場所で活躍できる人間力を養っていく。2022年は、突出した選手はいないが、チームワークを武器に粘り強いバレーで北信越リーグ優勝を果たし、インカレ出場を目指す。

インカレ出場が目標 仲間の声を聞き、連携を図る

人間健康学部スポーツ健康学科3年
絹谷 穂月
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

中学、高校とバレーボールに励み、金沢学院短大へ進学。短大時代はコロナ禍で試合が少なく競技人生をここで終えると悔いが残ると思い、大学編入を決意しました。インカレ出場を目標に、練習では「コミュニケーション」を意識し、自分の意思を周囲に伝え、仲間の声を聞き、チームが連携を図れるように取り組んでいます。試合では、どんな場面でも点を決め、チームを引っ張っていける選手に成長したいです。

PROFILE

ここぞという時の決定力はチーム1!
勝利のカギを握るキーマン。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■森田杯北陸三県大学バレーボール春季リーグ戦
5	■石川県バレーボール祭 ■春季北信越大学バレーボール選手権大会
6	■東日本大学バレーボール選手権大会
9	■森田杯北陸三県大学バレーボール秋季リーグ戦
10	■秋季北信越大学バレーボール選手権大会
11	■全日本バレーボール大学男女選手権大会
12	■石川県6人制総合男女バレーボール交流会

バレーボールから学び部員と共に成長する

私は、バレーボールに出会いバレーボールからたくさんのことを学んだ。バレーボールはボレーしながらボールをコートに落とさないように繋いでいく競技である。そのため、思いやりや感謝の気持ちはプレーの中でも非常に重要である。次の人のことを想ってどのようなボールを供給するか、また、自分のミスをカバーしてくれた仲間に対し「ありがとう」という気持ちを伝えることが大切なスポーツである。バレーボールは「共感性」や「協調性」を育てる最高のスポーツであり、そのことがバレーボールの最大の魅力であると私は思う。私自身まだまだバレーボールから学ぶことが多くあり、部員と共に成長していきたいと思っている。指導を通して、様々なことに気づかせてくれる部員との出会いに感謝し、バレーボールの魅力をもっと伝えていきたい。部員には、バレーボールをこれまで以上に好きになり、バレーボールをとことん楽しんでもらいたい。

中村 英里子 監督

NAKAMURA ERIKO

星稜高校、東京女子体育大学卒業後、Vリーグのブレス浜松へ入団。インカレベスト8、2012年全国6人制総合優勝大会優勝、14年全国6人制総合優勝大会優勝、Vチャレンジリーグ2位（2016/17シーズン）。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

チームワークを武器に目標はインカレ出場 PICKUP PLAYER

竹内 楓華 人間健康学部スポーツ健康学科4年 石川県立小松商業高校出身

私たちはインカレ出場を目標に日々練習しています。練習ではコミュニケーションを大切にし、メンバー同士で会話する機会を増やすことを心掛けています。また一人一人が目的意識を持ち、個人のレベルアップとチームワークの向上を目指しています。指導者や仲間がいること、バレーボールができる環境に感謝し、これからもバレーボールを楽しんでいきたいです。

「挑戦」できる環境で不可能を可能に PICKUP PLAYER

黒川 大凪 文学部教育学科2年 富山・富山第一高校出身

自分のやりたいことを前向きに受け止め、共に練習してくれる仲間がいるこの環境は、他の大学よりも挑戦できる環境であると私は思います。1人の挑戦がチーム全体を刺激し、1人また1人と果てない「挑戦」となり、団結力を高めていきます。チーム全員で不可能を可能にし、実現することが私のチームの強みであり、自分の将来や目標に繋がっていくのだと感じています。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

平井 敦夫 総監督

金沢大学教育学部卒。1975年に金沢女子短期大学へ着任して以来、バレーボール部の指導に当たる。指導した学生たちは社会に出て活躍し、親子二代の教え子もいる。金沢学院大学名誉教授。

稲月 ひかる

芸術学部芸術学科1年
富山県立高岡商業高校出身

高さのあるブロックと打点の高いキレのあるスパイクでチームに勢いをつける。

石田 大翔

人間健康学部スポーツ健康学科3年
石川県立金沢商業高校出身

派手さはないが、攻守にわたって堅実なプレーでチームに貢献。

主な戦績 ▶ ■ 2021年 北信越学連推薦チーム決定トーナメント戦 女子 3位

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶㈱ミタス、㈱サンウェルズ、㈱クスリのアオキ／**教育学科▶**石川県教育委員会／**経営情報学科▶**㈱日産サティオ富山、ゲンキー㈱、セコム北陸㈱、㈱バローHD、ホンダカーズ石川㈱／**スポーツ健康学科▶**石川県教育委員会、名古屋市消防局、高岡信用金庫、木島病院、㈱サンウェルズ、㈱スポーツフィールド

名古屋市消防局
曽我 まみ子
2020年度
人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
岐阜県立中津高校出身

能美市立
辰口中学校
大山 伶南
2021年度
人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
石川・小松市立高校出身

ソフトテニス部

SOFT TENNIS

CLUB DATA

監　督▶中島 義春
部　長▶大野 尚弘
活動日▶火・木（10:30～19:00）空き時間に随時、土（10:30～18:00）
活動場所▶第2体育館前テニスコート
部員数▶24名（男子14名、女子10名）

目指すは、全日本大学王座決定戦出場

全日本大学ソフトテニス王座決定戦には男女とも過去、出場権を獲得してきた伝統を誇る。北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦では、男子が過去に団体優勝5回、個人優勝も2回果たしている。女子も2回個人優勝の栄冠を手にしている。現在、女子は1部、男子は2部であるが、優勝を目標にして日々鍛錬を重ねている。学生自身が自主性・主体性を持ち、明るく楽しく元気よく練習に取り組んでいる。男女ともにリーグ戦を勝ち抜き、全日本大学ソフトテニス王座決定戦出場を目指す。

勉学と部活動の両立を目指します

人間健康学部スポーツ科学科3年
百目鬼 佑真
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

練習内容は、キャプテンを中心に部員みんなで工夫し、試合に繋がるメニューを考えながら量より質を求めて取り組んでいます。楽しさの中にも厳しさを持ち、やるからには結果もついてくるように努力しています。勉強と部活動の両立は大変ですが、メリハリをつけて取り組んでいます。

PROFILE

男子のキャプテンでチームのムードメーカー。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■北陸学生ソフトテニスシングルス選手権大会
5	■北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 ■北信越学生ソフトテニス大学選手権大会
8	■全日本学生ソフトテニス選手権大会 ■北陸学生ソフトテニス選手権夏季大会
9	■森田杯北信越学生ソフトテニス選手権大会
10	■北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 ■北信越学生ソフトテニス選手権大会 ■北陸学生ソフトテニス新人大会
11	■北陸学生ソフトテニス室内選抜選手権大会
12	■北信越学生ソフトテニス室内選抜選手権大会

選手である前に
自身のコーチであれ

部員には、日頃から「選手である前に自身のコーチであれ」と説く。ソフトテニス競技のパフォーマンスの向上だけでなく、同じ大学でソフトテニスをする仲間がともに尊敬しあい、競技を通して人間的に成長することが何よりも大切だと考える。ソフトテニスの競技力を付けるとともに、大学生としてのわきまえのある行動を身に付けるよう努める。周囲への感謝の心を忘れず、自他を尊敬し総合的な人間力を養うことで、社会に求められる人材になることを目指す。ソフトテニスが好きなメンバーが自発的に集まった集団の中で、ともに高い目標を持ち、勝利を目指して互いに刺激し合い、一体感を味わいながら大学生として文武両道の日々を過ごしている。

中島 義春 監督
NAKASHIMA YOSHIHARU

中京大学卒。全日本大学王座決定戦優勝、インカレ個人ベスト4、全日本選手権ベスト4、国体石川県代表選手としての実績などを持つ。金沢学院大学附属高校ソフトテニス部顧問、石川県高体連ソフトテニス専門部強化部長を兼任する。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

自主性を重視、分析力向上に有効 —— PICKUP PLAYER

藤部 孝亮 スポーツ科学部スポーツ科学科2年 石川・金沢学院(現・金沢学院大学附属)高校出身

ソフトテニス部は活発な運動部です。男女ともに北信越大会優勝と全日本王座決定戦出場を目指して練習に励んでいます。部員がそろっての全体練習もありますが、自主性を重視し、練習の時間や内容は各自に任されています。与えられた練習だけではなく、今の自分に何が必要なのか、課題を克服するには何が必要かを考えることで、自己分析力が身に付いたと思います。成長は自分次第です。

管理栄養士への道を目指して —— PICKUP PLAYER

鈴木 唯花 栄養学部栄養学科2年 新潟・北越高校出身

男女ともに北信越学生ソフトテニスリーグ戦の1部優勝、全国大会出場を目指して練習に取り組んでいます。日頃、部員同士はとても仲が良いのですが、練習の時には互いが厳しく向き合い、それぞれが持つ能力を高め合うことができます。人間として成長する場になっているのです。管理栄養士としての就職を希望しており、希望をかなえるために、勉強にも部活にも全力で取り組んでいます。

SOFT TENNIS

中野 聖都
経済情報学部
経済情報学科1年
石川・金沢学院
(現・金沢学院大学附属)高校出身

ガッツがあり攻撃的なプレーが持ち味。身体能力が高く、期待の1年生。

鳶坂 明日香
文学部文学科3年
福井・啓新高校出身

女子のキャプテン。真面目な取り組みは部員の模範。

此下 隆之
経済学部経営学科1年
石川・鵬学園高校出身

男子期待の1年生。高校時代は県大会でベスト8に進出するなど活躍していた。

主な戦績▶ 2021年 森田杯北信越学生ソフトテニス選手権大会 男子団体 **2位**
北陸学生ソフトテニス室内選抜選手権大会 男子個人 **2位** 藤部・山崎ペア
北信越学生ソフトテニス室内選抜選手権大会
男子個人 **優勝** 松本・山崎ペア　女子個人 **優勝** 西村・鈴木ペア

卒業生の主な就職先(過去3年間・学科別)

文学科▶㈱クラスコ、石川県庁、㈱クスリのアオキ、日本郵政、一般社団法人新潟県労働衛生医学協会／人間健康学部▶㈱サンウェルズ／短大・現代教養学科▶パナソニック㈱ライフソリューションズ社

弓道部

KYUDO

CLUB DATA

監　　督▶渡邉 琢夫
活 動 日▶月・火・水・金（17:00～19:00）、土（9:00～12:00）
休 養 日▶木・日
活動場所▶弓道場
部 員 数▶25名（男子11名、女子14名）

伝統に恥じない正しい射で より高いレベルを目指す

1984年に金沢女子短期大学弓道同好会として発足、86年に弓道部へ昇格した。87年金沢女子大学弓道部が誕生、95年、男女共学の金沢学院大学弓道部になった。弓道部は創部以来「基本に忠実に、正確な弓を引く」という目標を掲げ、全日本学生弓道選手権大会（インカレ）や北信越学生弓道選手権大会で個人や団体戦で入賞といった実績を重ねてきた。2022年の春季北信越学生弓道大会では、女子個人戦の優勝、準優勝、女子団体戦の準優勝と、重ねてきた稽古に裏打ちされた強さを発揮し、第34全国大学弓道選抜大会では女子団体戦でベスト16まで勝ち進んだ。

「正射必中」動じない「不動心」を

経営情報学部経営情報学科4年
藤橋 りょう
石川県立鹿西高校出身

日々「正射必中」の言葉を大切に稽古しています。これは「正しい射法で射られた矢は、必ず的に中る」という意味です。自分の射がわからなくなったときは必ず基本に立ち返り、射法八節の動作から見直すように心がけています。また、今年は物事に動じない強い心を持つことを目標にしたいと思っています。

PROFILE
第34回全国大学弓道選抜大会
女子団体ベスト16
第53回北信越学生弓道選手権大会
女子個人優勝、女子団体準優勝
第61回石川県弓道選手権大会
女子初段～四段の部優勝

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■道場開設記念射会
5	■春季県内大学定期対抗戦
6	■インカレ個人戦北信越地区予選会 ■全国大学弓道選抜大会
7	■部内班対抗弓人選手権大会
8	■全日本学生弓道選手権大会（インカレ）
9	■秋季強化合宿（長野県） ■富山大学・金沢工業大学定期対抗戦 ■福井大学・金沢工業大学定期対抗戦
10	■北信越学生弓道選手権大会
11	■秋季県内大学定期対抗戦 ■全日本学生弓道王座決定戦 ■東西学生弓道選抜対抗試合
2	■卒業生納射会　■春季強化合宿（県内）
3	■春季北信越学生弓道大会

正射必中 基本に忠実に 正確な弓を引く

弓道は、揺れ動く己の心と向き合う武道である。我々弓道部が目指すのは、的中という結果ではなく、体配・射技の基本動作に常に忠実に弓を引くことである。平常心を中心に置き、正確な射を行うことができれば、その結果として的中がある。正射必中。それでは、どのようにすれば正しい射に近づけるのか。部員たちは日々考え悩みながら稽古に取り組む。

試合の緊張の中で普段の稽古の成果を発揮するためにはどうすればよいのか。緊張の中でも崩れない確固とした射とはどういうものなのか。考え、試み、さらなる研究を重ねる。そして、部員同士で経験を伝え合い、互いに切磋琢磨し、師範の指導を自分のものとする努力を続けながら、正しい射を追い求めるのである。

渡邉 琢夫 監督

WATANABE TAKUO

宮城県立仙台第一高校卒、東北大学大学院修了。医学博士。弓道三段。金沢学院大学栄養学部教授。2019年弓道部部長に就任、20年から現職。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

悔しい思いを、さらなる成長の力に —— PICKUP PLAYER

青木 宥佳 文学部文学科歴史学専攻2年 長野県上田染谷丘高校出身
第34回全国大学弓道選抜大会 ベスト16
第53回春季北信越学生弓道大会 女子団体 準優勝、女子個人 準優勝

正しい射を目指して、基本的なことを大切に日々稽古しています。昨年の秋の大会では、大会直前に大きく射型が崩れてしまい、悔しい思いをしました。日々の稽古で行っているものが大会や審査でもしっかり発揮できるように、常に一射一射考えながら引いています。また、県内屈指の先生からご指導を頂くことが出来る環境にあり、大会や審査などを通して自身の成長を確かめる事が出来ます。少しでも成長できるように頑張りたいと思います。

全国大会を視野にレベルアップを —— PICKUP PLAYER

寺田 彩夏（主将） 人間健康学部健康栄養学科3年 新潟県立上越総合技術高校出身
第34回全国大学弓道選抜大会 女子団体 ベスト16
第53回春季北信越学生弓道大会 女子団体 準優勝

正しい射を追い求め、基本を大切に日々稽古に取り組んでいます。師範の池田先生の指導を受け、部員同士で目標を共有し、意見を出し合い、お互いに高め合いながら部全体のレベルアップを目指しています。その成果として、今年は全国大学弓道選抜大会でベスト16まで勝ち進むことができました。全国大会でも互角に戦える戦力を目指し、部の目標である正射必中の心構えを忘れずに、これからも射を磨いていきたいと思います。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

中村 晋也 部長

山口県立山口高校、奈良大学卒。金沢学院大学基礎教育機構准教授。2016年弓道部部長、20年から現職。

池田 忠明 コーチ

新潟県立長岡高校、日本大学卒。教士七段、元石川県弓道連盟指導部長。公益財団法人日本体育協会公認上級指導員。

西島 充彦
文学部文学科心理学専攻2年
富山県立福岡高校出身
弓道を始めて1年で主戦力、春季北信越学生弓道大会個人予選突破。

谷 紫音
経済学部経営学科1年
新潟県立新潟東高校出身
高校時代は国体新潟県代表、確実な射で再び全国を目指す。

▶ 主な戦績

2019年
春季県内大学定期対抗戦
女子団体 **優勝** 女子個人 **優勝、3位**
秋季北信越学生弓道選手権大会
女子団体 **2位** 女子個人 **優勝、2位**
秋季県内大学定期対抗戦
女子団体 **優勝** 女子個人 **優勝、3位**
男子団体 **3位**

2021年
春季県内大学定期対抗戦 女子個人 **優勝**
秋季北信越学生弓道選手権大会
女子団体 **2位** 女子個人 **3位**

2022年
春季北信越学生弓道大会
女子団体 **2位**（全国大学弓道選抜大会に進出）
女子個人 **優勝、2位**
春季県内大学定期対抗戦
女子団体 **優勝** 女子個人 **2位、3位**
全国大学弓道選抜大会 女子団体 **ベスト16**

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶大城エネルギー㈱、JA越後ながおか協同組合、よろづや観光㈱、㈱くらしの友／経営情報学科▶日本瓦斯㈱、㈱スズキ自販北陸、㈱しん証券さかもと、㈱平和堂／スポーツ健康学科▶SOMPOケアメッセージ㈱、／健康栄養学科▶石川県庁／芸術学科▶合同会社DMM GAMES

陸上競技部

TRACK & FIELD

県内唯一の中学・高校・大学連携指導 年代を超えた強化で全国優勝を狙う

2022年度、附属中学校の開校を契機に県内唯一の中学校・高校・大学の連携指導を確立し、年代を超えた強化を目指す。大学生はその連携の上位層にあたり、中学生や高校生をけん引することで、リーダーシップを発揮し、チームの中心として底上げを図る。互いに切磋琢磨し創部初の全国優勝を狙う。また、新たに男女駅伝にも力を入れ、全国大学駅伝を目指したい。

CLUB DATA

監　　督 ▶金子 順也（男子監督）、谷内 雄亮（女子監督）
活 動 日 ▶月・火・水・金（17:15～19:30）、土（9:30～12:00）
活動場所 ▶金沢学院グリーンフィールドⅡ、金沢市営陸上競技場、西部緑地公園陸上競技場ほか
部 員 数 ▶47名（男子31名、女子16名）

「心をひとつに」複数種目で全国を目指します

スポーツ科学部スポーツ科学科2年
岩波 知佳
石川県立輪島高校出身

私の将来の夢は日の丸を背負ってオリンピックに出場することです。私の周りにはこの夢を支えてくれる人がたくさんいます。特に家族や指導者の存在は大きいです。家族は私が不調の時に親身になって話を聞いてくれたり、食事面のサポートもしてくれます。指導者は国際大会の出場経験があるため、さらなる高みを目指す私にとってとても心強いです。私と同じ目線で同じ目標に向かってくれることが今の私の原動力になっています。支えてくれる人達のためにも絶対にこの夢を叶えたいです。

PROFILE

高校時代の無名選手が昨年一気に自己記録を更新し、日本学生ランキング7位へと成長。21年度北信越学連優秀選手章も獲得。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■全日本競歩輪島大会
5	■石川県選手権 ■北信越インカレ
7	■北日本インカレ ■国体石川県予選
8	■北陸選手権
9	■日本インカレ
10	■北信越学生選手権 ■全日本競歩高畠大会
11	■石川県駅伝
2	■日本選手権20km競歩
3	■全日本競歩能美大会

自分を律することが、競技力向上に繋がる

陸上競技はいざ競技が始まれば、だれも助けてくれないシビアな競技である。普段から自分で考え、真摯に競技に向き合い、忍耐強く努力することができるか、すなわち自分を律する心の向上が、競技力向上につながると信じる。心技体を極め、地方からでも全国大会で勝負ができる選手育成を目指したい。

金子 順也 監督（男子）

KANEKO JYUNYA

金沢高校、順天堂大学卒。高校でインターハイ・国体の800m・1500m、大学では日本選手権・国体の800mにそれぞれ出場し、800mで当時の石川県記録を樹立。学生としての自覚を持ち自律と自立ができる選手の育成に取り組む。

感謝の気持ちを忘れず誰からも応援される選手へ

陸上競技を通じて「人としての成長」を目指す。常に感謝の気持ちを忘れず、基礎・基本を磨くことが競技力向上へつながる。また、地域貢献活動を積極的に実施し、誰からも応援される選手になること。そしてその応援を力に変え、金沢学院大学から世界に羽ばたくような選手の育成に力を入れていきたい。

谷内 雄亮 監督（女子）

YACHI YUSUKE

藤花学園尾山台高等学校、国士舘大学卒。2005年国体10000m競歩優勝。2007年世界選手権50km競歩日本代表。現在は日本陸連競歩強化スタッフを務めており、全国はもちろん、世界に羽ばたく選手の育成を目指す。

「好き」を極め、「夢」を追う — PICKUP PLAYER

中松 雅貴 文学部文学科歴史学専攻4年 富山県立富山東高校出身

自分で選んだ「好きなことや夢」に没頭できる時間を最も与えられているのが大学4年間だと思っています。「好き」な陸上競技を突き詰めるために走り、「夢」である教職のために学ぶ。難しいように思えるかもしれませんが、その過程で、新しい自分に、新しい仲間に、さらなる夢に出会うことができるはずです。そんな気持ちを共有できる仲間たちと、今シーズンは全力で戦っていきます!!

自覚と責任ある行動を — PICKUP PLAYER

日影 柚月 スポーツ科学部スポーツ科学科2年 富山県立富山商業高校出身

昨秋、本学女子駅伝チームが旗を揚げ、石川県駅伝に出場しました。私はそこでエース区間を任されました。チームはこれから全日本大学女子駅伝への出場に向けて全力で走っていきます。長距離部員の数がまだまだ少なく北信越地区予選への参加もままなりませんが、新たな仲間を迎え入れて必ずや近い将来に代表校に選ばれるようがんばります。金沢学院を盛り上げ、たくさんの方々に応援されるチーム作りを心掛けていきたいと思います。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

野寺 巧寛 コーチ

茨城県立下妻第一高校、明治大学卒。同大学院博士前期課程修了。修士（法学）。学生時代は同大学競走部のマネージャーを務めながら、箱根駅伝の運営に携わった。世界陸連認定国内技術委員(NTO)。日本学連倫理委員会委員。

大野 諒 コーチ

石川県立金沢桜丘高校、青山学院大学卒。高校までは長距離選手として競技を続けた。大学ではマネージャーとしてチームの運営に携わり、箱根駅伝連続シード権獲得にスタッフとして貢献した。附属中学校陸上部の男子監督も務める。

枝元 香菜子 コーチ

横浜共立学園高校、東京学芸大学卒。同大学院修士課程修了。修士（教育学）。トレイルランニングやマラソンを中心に取り組むランナー。2021全日本スカイランニング選手権大会優勝。2022スカイランニング世界選手権日本代表。

TRACK & FIELD

中野 彩月

スポーツ科学部スポーツ科学科1年
岐阜県立益田清風高校出身

つねに礼儀正しく、明るくもストイックに練習に取り組む選手。
2021年 インターハイ 5000mW 9位
2022年 全日本競歩輪島大会 10kmW 6位

坂東 立基

人間健康学部スポーツ健康学科3年
石川県立小松工業高校出身

リレーチームを牽引する短距離エース。
2022年 北信越インカレ 4×400mR 3位

永井 優会

教育学部教育学科1年
北海道北見緑陵高校出身

優勝を目指していく強気なレース展開が持ち味の選手。
2021年 インターハイ 5000mW 7位

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD

▶ 主な戦績

2020年 北信越学生陸上競技選手権大会
男子棒高跳・男子円盤投 **優勝**

2021年 北日本学生陸上競技対校選手権大会（北日本インカレ）
女子800m・女子10000mW **優勝**

北信越学生陸上競技対校選手権大会（北信越インカレ）
男子棒高跳 **優勝**　女子10000mW **優勝**

■ 2020年
北信越学生陸上競技対校選手権大会（北信越インカレ）／男子棒高跳 3位
男子砲丸投 3位、男子走幅跳 4位、男子円盤投 5位、男子400m 7位
男子110mH 7位、男子4×100mR 5位、男子4×400mR 6位、女子100mH 7位
北信越学生陸上競技選手権大会／男子400m 2位、男子走幅跳 2位、男子砲丸投 2位

■ 2021年
天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会（日本インカレ）／男子棒高跳 出場
女子10000mW 12位、女子800m 出場
北日本学生陸上競技対校選手権大会（北日本インカレ）／男子総合12位、女子総合6位
男子砲丸投 3位、男子棒高跳 4位、男子走幅跳 4位、男子400m 5位、男子円盤投 8位
北信越学生陸上競技対校選手権大会（北信越インカレ）／男子総合8位・女子総合4位
男子砲丸投 2位、女子10000mW・2位、女子800m 3位
日本学生陸上競技個人選手権大会／女子10000mW 11位
全日本競歩輪島大会／女子U20 10kmW 8位・9位

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶㈱エイ・テック、進学（本学大学院文学研究科）／**教育学科**▶金沢市教委、㈱サンウェルズ／**経営情報学科**▶㈱ワールドインテック、ファクトリー事業部、㈱コメリ／**健康栄養学科**▶富士産業㈱北陸事業部／**スポーツ健康学科**▶石川ダイハツ販売㈱、㈱スズキ自販北陸、若松梱包運輸倉庫㈱、ゲンキー㈱、㈱バローホールディングス、社会福祉法人陽風園、ダンロップタイヤ北陸㈱、㈱イング

㈱イング
林 良樹
2021年度人間健康学部スポーツ健康学科卒業
石川・金沢高校出身

ゴルフ部

GOLF

CLUB DATA

総監督▶大澤 恵介
監　督▶太田 憲治
部　長▶佐藤 淳
活動日▶月～金（17:00～19:00）、土・日・祝（8:00～18:00）、休日（不定期）
活動場所▶片山津ゴルフ倶楽部、花里ゴルフ（ゴルフ練習場）ほか
部員数▶15名（男子9名、女子6名）

名門・片山津ゴルフ倶楽部で技術向上に励む

中部ゴルフ連盟・中部学生ゴルフ連盟の主催競技を足掛かりに、日本学生選手権や全国大学対抗戦出場を目指し、難易度の高い名門・片山津ゴルフ倶楽部でラウンド練習に励む。片山津ゴルフ倶楽部でのラウンド費用は基本無料で、本学4年在学時にプロテストに合格し現在Abemaツアーを主戦場とする作田大地プロ（同ゴルフ倶楽部所属）のアドバイスも受けられる。2022年10月には「常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権」が片山津ゴルフ倶楽部・西コースで開催され、全国のトップクラスの大学が参加する団体対抗戦に本学も出場する。プロテスト受験者や全国大会出場レベルの部員だけでなく、大学からゴルフを始めた部員も在籍しており、個々のレベルに応じて一人一人が更なる技術向上に励む。

世界で活躍するプロゴルファーを目指す

文学部文学科英米文学専攻4年
土肥 龍星
福井・北陸高校出身

ゴルフ部活動の集大成として、4年生となった今年、プロテスト合格に挑戦します。本学提携ゴルフ場であり日ごろ練習場所となっている片山津ゴルフ倶楽部がプロテスト会場になっていることは大きなメリットです。文学部で英米文学を専攻しており、将来は日本のプロツアーはもとより、世界で活躍できるプロゴルファーになるという目標を掲げています。

PROFILE

福井県アマチュア2連覇中のほか、北陸マスターズ、北陸オープンアマチュアトーナメント、佐々部杯でも優勝している中部圏のトップ選手。4年次の現在、プロテストに挑戦中。

年間スケジュール　SCHEDULE

4	■4月定例会　■中日杯中部学生ゴルフ選手権 ■中部アマチュア北陸予選
5	■東海テレビ杯争奪中部学生ゴルフ選手権 ■中部アマチュア本戦 ■中部学生ゴルフ春季1部・2部大学対抗戦
6	■6月定例会兼中部学生ゴルフ選手権予選会 ■中部オープンゴルフ選手権予選 ■北陸オープンアマチュアトーナメント ■石川県ゴルフ選手権予選　■全国大学対抗戦
7	■CBCテレビ杯中部学生マッチプレー選手権（中部学連）
7	■中部オープンゴルフ選手権本戦 ■北陸オープントーナメント ■日本オープンゴルフ地区予選
8	■中部学生選手権　■石川県ゴルフ選手権本戦 ■日本学生選手権
9	■中部学生選手権新人戦 ■秋季中部学生1部対抗戦兼信夫杯日本大学対抗戦予選
10	■国民体育大会　■10月定例会 ■常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権
11	■会長杯中部学生選手権

感謝を忘れず、競技を通して自己研鑽し、社会で活かせる人間力を培う

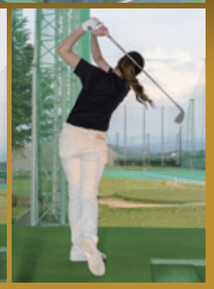
ゴルフは元来、社交の場で楽しまれていたスポーツです。個人競技のようでいて必ず同伴競技者がおり、とりわけ競技会では自分のではなく同伴者のスコアをつけることになっているように、一人では成り立たない競技でもあります。18ホールのラウンドを通し、同伴者とコミュニケーションを取りながら、各々のレベルに応じてベストを尽くす、これがゴルフというスポーツの魅力です。スコアメイクにおいては、現状から最小スコアでホールアウトするにはどうすれば良いかを常に考えることが重要で、ミスを減らす、同じミスを繰り返さないために日頃の練習が不可欠であり、これは社会人となった際の問題解決力やスキルアップの努力に重なるものです。常に感謝を忘れず、ゴルフを通じて、自己を鍛錬し、周囲への気遣いができる社交性を身につけ、社会に出て活かせる人間力を培ってほしいと考えています。

太田 憲治 監督

OHTA KENJI

石川県立金沢二水高校、金沢大学工学部卒。自身もアマチュアゴルファーとして各種競技に参加、2019年からは国体ゴルフ競技石川県代表・少年男子チームのコーチも務める。片山津ゴルフ倶楽部を指定練習場として、学生の技術向上をサポートしている。

▶ 練習環境 PRACTICE FIELD



アメリカで選手のサポートを ―― PICKUP PLAYER

中村 愛 文学部文学科英米文学専攻2年 石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身

3歳からゴルフを始め、大学では英米文学を専攻しています。将来は長年の競技経験と勉強中の英語を生かして、ゴルフの本場アメリカで選手のサポートをしたいと考えており、日々勉強と部活に打ち込んでいます。

飛距離にこだわりたい ―― PICKUP PLAYER

西 亮太郎 経済学部経営学科1年 石川・小松大谷高校出身

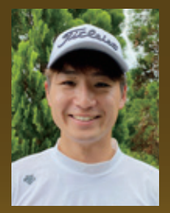
日々の練習では、正確さはもちろん、飛距離にこだわって取り組んでいます。出場する大会では、持ち前の飛距離を生かし上位を狙っていきたいです。

信頼の指導者たち COACHING STAFF

大澤 恵介 総監督（大学企画部参事）

杉山 忠司 顧問（大学総務部長）

作田 大地 コーチ



金沢学院東（現・金沢学院大学附属）高校、金沢学院大学卒。中部学生ゴルフ選手権優勝、日本学生ゴルフ選手権7位。本学4年在学時の2019年度男子ゴルフプロテストに合格、プロゴルファーとしてツアーに参戦している。2022年本学ゴルフ部コーチ就任。

片岡 幸大

経済学部経営学科2年
石川・金沢学院高校出身

本学ゴルフ部は練習環境に恵まれていると思います。各種プロの大会や毎年プロテスト会場にもなっている名門・片山津ゴルフ倶楽部でラウンド練習をさせて頂けることに感謝するとともに、難易度の高いコースで練習することで、確実に技術が身についていると実感しています。全国大会出場を目標に掲げ日々練習に励んでいますが、技術力の向上だけでなく、マナーや礼儀、感謝の気持ちを持って取り組むことによって、出場するすべての大会で良い結果が残せると信じています。

宮澤 風優

経営情報学部経営情報学科4年
新潟・開志国際高校出身

小・中学時代に関東ジュニアゴルフ選手権、高校時代には関東女子ゴルフ選手権、関東高校ゴルフ選手権のそれぞれ決勝大会に出場。怪我のため高校3年で一度ゴルフは断念しましたが、現在は身体も回復し、大好きなゴルフができる喜びを感じながら、大会で成績を残せるよう日々精一杯努力しています。

高木 麻衣

文学部教育学科3年
岐阜・多治見西高校出身

ソフトボールの経験で培った技術と体力を生かし、特にドライバーではより遠くに、思ったところへ飛ばすため練習に日々励んでいます。ゴルフを始めたのは本学に入ってからですが、先輩たちに追いつき、試合でも貢献できるよう頑張ります。

松居 大五

人間健康学部スポーツ健康学科
スポーツビジネス専攻3年
福井・敦賀気比高校出身

将来は大学で学んだ知識や経験を生かし、スポーツに関わる職業を目指しています。競技活動においてはまだ全国大会に出場できていないので、中部学生ゴルフ選手権など中部エリアの試合で結果を残し全国大会に出場できるよう、日々の練習に取り組んでいます。

サンワ㈱
中村 大樹
2017年度人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
石川・金沢学院東
（現・金沢学院大学附属）高校出身

㈱丸菱
中島 晃哉
2018年度経営情報学部
経営システム学科卒業
石川・星稜高校出身

ダンロップタイヤ北陸㈱
島崎 瀬那
2020年度経営情報学部
経営情報学科卒業
富山・高岡第一高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営システム学科▶㈱丸菱、石川日産自動車販売㈱／経営情報学科▶ダンロップタイヤ北陸㈱／スポーツ健康学科▶片山津ゴルフ倶楽部（日本プロゴルフ協会会員）、サンワ㈱

卓球部

TABLE TENNIS

CLUB DATA

監　督▶福田 浩之　部　長▶藤原 勝夫　副部長▶清田 直恵
活動日▶月・水・金（16:30~19:30）、土（13:00~17:00）
休養日▶不定期
活動場所▶金沢学院大学附属高校卓球場
部員数▶10名（男子7名、女子3名）

「鍛錬千日 勝負一瞬」金沢学院から全国へはばたけ

少人数ながら、一人一人が主体的に行動し、学業と部活動を両立して日々の練習に取り組む。挑戦するとこは誰にでもできることですが、挑戦しなければ何も始まらない。「やらない人はいるが、できない人はいない。」何事にでも一生懸命に取り組む姿勢を持つことを大切にする。卓球部は、各選手達が日々努力を重ね、卓球というスポーツを通して今後出くわす様々な壁を乗り越えられるような精神力・忍耐力・知力の基礎を養う。勝負は一瞬で決まるものだからこそ、勝負が決まる瞬間に力を発揮できるように、日々の努力や毎日の行動を大切に継続していくことを目指す。

年間スケジュール
SCHEDULE

4	■全国百万石オープン
5	■春季北信越学生選手権大会（インカレ予選） ■中部日本選手権 県予選
6	■全日本大学総合選手権大会（団体の部）
7	■中部日本選手権大会
9	■夏季北信越学生選手権大会（全日学予選）
10	■大阪国際招待選手権大会 県予選 ■全日本学生選手権大会（個人の部）
11	■秋季北信越学生選手権大会 ■全日本選手権大会 県予選
12	■北信越学生新人選手権大会 ■石川県選手権大会
3	■石川県団体選手権大会

上田 果奈
現代教養学科1年
富山・高岡龍谷高校出身
インターハイ団体、ダブルス、シングルス出場。全国選抜大会、全日本選手権大会出場。

和仁 駿斗
経済学部経営学科2年
石川・金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校出身
2020年度全国高校選抜大会団体出場権獲得（コロナ渦で中止）。

吉本 秀人
人間健康学部
スポーツ健康学科4年
松商学園高校出身
2018年度全国高校総体団体メンバーとして出場。

清水 壱政
人間健康学部
スポーツ健康学科3年
福井県立敦賀高校出身
2019年度全国高校総体団体メンバーとして出場。

▶主な戦績

■2018年　春季北信越学生卓球選手権大会（インカレ予選）
団体（女子）2部 **3位**、シングルス（女子）ベスト16
中部日本卓球選手権大会 シングルス、ダブルス出場
秋季北信越学生卓球選手権大会 団体（女子）2部 **3位**

■2019年　春季北信越学生卓球選手権大会（インカレ予選）
団体（女子）2部 **優勝（1部昇格）**
中部日本卓球選手権大会 シングルス、ダブルス出場
秋季北信越学生卓球選手権大会 団体（女子）1部 **4位**
1部、2部入替戦勝利で1部残留
北信越学生卓球新人選手権大会 シングルス（女子）ベスト16

■2020年　北信越学生卓球新人選手権大会 団体（男子）2部 **優勝（1部昇格）**、シングルス（男子）ベスト32
秋季北信越学生卓球選手権大会 団体（男子）1部 4位、団体（女子）2部 **優勝** ダブルス（男子）ベスト16

信頼の指導者たち
COACHING STAFF

福田 浩之 監督

石川県立七尾商業高校、名古屋商科大学卒。全日本、国体にも出場し、石川県選手権ダブルス4連覇。金沢学院（現・金沢学院大学附属）高校卓球部を長年指導し、男女とも強豪校として活躍している。自らが考え行動できるように、主体性と協働性を身に付けてほしい。

全日本学生選手権出場を目指して
PICKUP PLAYER

板谷 茜　経済学部経済学科2年 富山県立高岡商業高校出身

自分なりの目標をしっかり持ち、今よりも一段スキルアップしていきたいと思います。学業と部活動を両立させて、全日本学生選手権への出場を目指して練習に励み、また大学生としても成長していくために、頑張ります。

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶若松梱包運輸倉庫㈱／健康栄養学科▶富士産業㈱／経営情報学科▶㈱クスリのアオキ、冨木医療器㈱／短大・幼児教育学科▶（福）粟崎善隣館認定 粟崎こども園、（福）富山YMCA福祉会ふなはしこども園／短大・現代教養学▶㈱エージェント／短大・食物栄養学科▶㈱ニッコクトラスト

剣道部

KENDO

女子剣道部が20年ぶりに「復活」北陸から全国へ挑戦

2022年、学生剣道の指導者として実績を重ねる浦部隼希氏が監督に着任。フィジカルトレーニングにも重点を置いた練習で競技力向上に期待が高まる。1年生の女子部員が4名入部、5月には約20年ぶりに出場した北信越学生剣道選手権で大野美月主将が優勝を果たし、新たな歴史を刻み始めた。少数精鋭で高校生・中学生とともに稽古に励み、全国の舞台での活躍を誓う。

CLUB DATA

監　　督▶浦部 隼希
部　　長▶西川 篤
活 動 日▶平日16:00～18:30、休日9:00～13:00頃
活動場所▶高校武道場など
部 員 数▶4名（男子0名、女子4名）

大野 美月
スポーツ科学部スポーツ科学科1年
長崎・長崎西稜高校出身

2022年5月に開催された北信越学生剣道選手権大会において、1年生ながら堂々とした試合運びで初優勝を飾ったエース。恵まれた体格から繰り出す力強い打突が特徴。

梶岡 花菜
教育学部教育学科1年
愛媛・帝京第五高校出身

強豪、帝京第五高校在学中はインターハイでベスト16に進出した実力の持ち主。巧みな技と勝負強さで全国に挑む。

主な戦績▶ 2022年 北信越学生剣道選手権大会 女子優勝（大野美月）

技術面だけでなく精神面の成長目指す　PICKUP PLAYER

礒部 夢叶　教育学部教育学科1年 広島・広島翔洋高校出身

全日本女子学生剣道選手権大会、全日本女子学生剣道優勝大会の出場を目指し、限られた時間の中で日々稽古を重ねています。中学校から大学までが同じエリアで学び、剣道の稽古もともに汗を流す環境にあって、技術面や精神面でも刺激を受けています。部活動では技術だけでなく、礼儀も学び、全国大会の場にふさわしい選手となれるよう心掛けて過ごしています。

日々、向上心を持ち稽古に励む　PICKUP PLAYER

倉橋 美妃　スポーツ科学部スポーツ科学科1年 愛媛・帝京第五高校出身

毎日向上心を持って稽古をしています。部員は少ないですがみんなの気持ちを1つにして全国という舞台を目標に部員同士が仲良くお互いを刺激し合いながら練習しています。週に1度のウエイトトレーニングの成果もあり筋力や体力も向上しています。また監督とのコミュニケーションをしっかり取りながら練習をしているのでわからないことなどをすぐに教えてもらえるのがいいところだと思っています。

信頼の指導者たち　COACHING STAFF

浦部 隼希 監督

愛媛・帝京第五高校、創価大学卒。日体大大学院修了。高校時は全国高校選抜剣道大会で優勝、大学時は全日本学生剣道優勝大会敢闘賞などの成績を収める。環太平洋大学短期大学部剣道部監督、環太平洋大学女子剣道部監督を務めた。「挑戦」していく部活を目指して指導に当たる。

年間スケジュール　SCHEDULE

5	■北信越学生剣道選手権大会（全日本インカレ個人予選） ■西日本学生剣道優勝大会
7	■全日本学生剣道選手権大会（全日本インカレ個人）
9	■北信越学生剣道優勝大会（全日本インカレ団体予選）
11	■全日本女子学生剣道優勝大会（全日本インカレ団体）
12	■北信越新人大会

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）
経営情報学部▶ホシザキ北信越㈱、㈱ワールドインテック／人間健康学部▶石川県警

フットサルサークル

FUTSAL

CLUB DATA

監　　督 ▶向田 識弘
活 動 日 ▶土（17:00~21:00）
活動場所 ▶第2体育館
部 員 数 ▶58名（男子50名、女子8名）

新しい仲間とともに 新たな1歩を

フットサルサークルTokobushiは、日々の練習では個人の運動能力の向上や人間関係の構築などを目的に活動する。単に競技として「フットサル」に取り組むのではなく、「全員がフットサルを楽しむ」を目標に掲げて、各地で開催される大会やさまざまなイベントに参加する。競技技術の向上にとどまらず、集団で行動することの大切さを体感しながら、社会で求められるスキルや一般常識を身につけることを目指す。部員一人一人が自立し、当たり前の事を当たり前にできる人材を育んでいく。

辻口 陽菜
芸術学部芸術学科3年
富山・富山国際高校出身
フットサルとサッカーのプレーヤーとして小学校から経験を重ねてきた。体力には自信。リーダーシップを発揮し、チームをけん引する。鋭いシュートでゴールネットを揺らす。

普輪﨑 朗栄
文学部教育学科3年
石川・金沢高校出身
小学校からサッカーに励み、ゴールキーパーとして活躍。チームの砦（とりで）として、ゴールを守り抜く。

森山 瑛太
経済学部経営学科1年
富山県立富山商業高校出身
サッカー経験は幼稚園から。MF一筋で、攻撃と守備の両面に関わってきた。豊富な経験を生かして試合を組み立てる。

学業にも力を入れながら、和気あいあいと ── PICKUP PLAYER

北 敦貴　人間健康学部スポーツ健康学科4年 石川県立七尾高校出身

フットサルサークルは、活動日は週1日と限られていますが、学年に関係なく、メンバー残員が和気あいあいと楽しみながら運動しています。学業にも力を入れながら、活動を通して健康維持、汗をかいてのストレス発散ができるのが魅力です。サッカーやフットサル経験者も、初心者も気軽にサークルに参加して下さい。ともに汗を流しましょう!

主な戦績 ▶
2017年 AIDEM CUP2017 石川・富山大会 **準優勝**
2018年 AIDEM CUP2018 石川大会 **優勝**
■ 2018年 北陸代表として全国大会出場
■ 2019年 アットホームチャンピオンシップ2019（サッカー大会）北信越予選 8位

硬式テニス部
TENNIS

今年は王座決定戦にも出場 新しい舞台で全力を出し切る

CLUB DATA

監　　督▶丸田 豊司
活 動 日▶月・水・金（15:00～19:00）、日（フリー練習）
活動場所▶第2体育館前テニスコート
部 員 数▶32名（男子27名、女子5名）

北信越学生テニス選手権大会本選2回戦突破、室内テニス選手権大会の出場資格獲得を目指す。2022年度は北信越大学対抗テニス王座決定戦試合に出場予定で、チームが一致団結し技術を磨く。

年間スケジュール SCHEDULE

- 4 ■北信越学生テニストーナメント大会
- 8/9 ■北信越学生テニス選手権大会
- 10 ■北信越学生新進テニス選手権大会
- 11/12 ■北信越学生室内テニス選手権大会
- 3 ■北信越学生テニストーナメント大会

信頼の指導者たち COACHING STAFF

丸田 豊司 監督

石川県立羽咋高校、日本体育大学卒。金沢市室内選手権ダブルス優勝2回、同シングルス準優勝、石川県選手権ダブルス3位。日本スポーツ協会公認テニス上級教師。

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

経営ビジネス学科▶アルビス㈱、チモロ㈱、㈱中島商店／経営情報学科▶テックワン㈱、㈱ハチバン／美術学科▶㈱メガネのハラダ／スポーツ健康学科▶自衛隊、㈱グローブコーポレーション、光葉スチール㈱、センティア、東邦ゴム㈱、むげんのわグループ

水泳部
SWIMMING

初心者～上級者まで 技量に合わせた練習

CLUB DATA

監　　督▶山脇 あゆみ
活 動 日▶月・水・木・金（18:30～21:00）、木は学内で筋力トレーニング
活動場所▶金沢プール、松任総合運動公園室内プール
部 員 数▶13名（男子7名、女子6名）

創部から8年のクラブであり、初心者から上級者までが在籍している。個々の技量に合わせた練習メニューを考案し、「楽しい練習でレベルアップ」をモットーに、一人一人のスキルアップを目指している。

年間スケジュール SCHEDULE

- 4 ■石川県マスターズ春季水泳競技大会
- 5 ■いしかわスポーツ・レクリエーション
- 6 ■石川県学生選手権水泳競技大会
- 7 ■中部学生選手権水泳競技大会
- 9 ■石川県マスターズ秋季水泳競技大会
- 11 ■石川県マスターズ選手権水泳競技大会

信頼の指導者たち COACHING STAFF

山脇 あゆみ 監督

聖母学院（現・京都聖母学院）高校、京都教育大学卒、同大学院、金沢大学大学院修了。1999年日本泳法小堀流初段位取得、同年日本泳法大会支重競技3位。水泳指導歴20年。現在、金沢学院大学スポーツ科学部准教授。

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）

文学科▶㈱エイジェック、㈱柿崎機械、㈱サカイ引越センター／経営情報学科▶石友ホーム㈱、㈲みやけ食品／スポーツ健康学科▶㈱さくらホーム、㈱サンウェルズ、㈱ジェイエスエス、中部特機産業㈱、㈱どんたく／健康栄養学科▶JR東日本スポーツ㈱

軟式野球部

RUBBER BALL BASEBALL

念願の全国選手権出場果たす 常連校入りへレベルアップを

CLUB DATA

部　　長 ▶中﨑 崇志
活 動 日 ▶木（13:30～17:30）※リーグ戦は土・日・祝に開催
活動場所 ▶大桑簡易グラウンド
部 員 数 ▶36名（男子30名、女子6名）

経験者から初心者まで幅広い部員が集まり、軟式野球の面白さや難しさを感じながら練習を積んでいる。2021年は念願の全国選手権出場を果たした。常に全国で戦えるレベルのチームを目指す。

年間スケジュール SCHEDULE　4/5 ▪春季リーグ戦　9/10 ▪秋季リーグ戦

信頼の指導者たち COACHING STAFF

中﨑 崇志 部長

埼玉県立松山高校、金沢大学文学部卒。同大学院博士課程修了。博士（文学）。北陸地区大学軟式野球連盟副理事長。金沢学院大学文学部教授

練習に、試合に、初心者から経験者が楽しく汗を流せる部活動を目指して

小中高と打ち込んだ野球を、大学でも続けたいと軟式野球部を選びました。勉強との両立を目指した4年間、経験者と初心者が楽しく練習を重ね、試合に臨むことができました。

澤本 和希

経営情報学部経営情報学科4年 富山県立新湊高校出身

卒業生の主な就職先（過去3年間・学科別）　**経営情報学部**▶石川県警、トーテックアメニティ㈱、アルビス㈱、いかるが運輸㈱、㈱松村精型／**人間健康学部**▶㈱ホンダ四輪販売北陸、東建コーポレーション㈱、コマニー㈱

定員 150名

4専攻で理論と実践から学び
総合的に人間力を高める

スポーツ科学部

定員 80名

確かな知識と技術で
管理栄養士をめざす

栄養学部

2023年度入学者選抜案内

以下の他にも一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、KGスカラシップ選抜（奨学生選抜）を実施。
※詳細はホームページ及び学生募集要項をご確認ください。

●エントリー選抜（総合型選抜）一般エントリー、スポーツエントリー、吹奏楽エントリー ※Ⅲ・Ⅳも実施 ［特待奨学生の選考あり（スポーツ・吹奏楽エントリー）］

エントリー期間
〈Ⅰ期〉9/1（木）～9/16（金）〈消印有効〉　〈Ⅱ期〉9/26（月）～10/17（月）〈消印有効〉
〈Ⅲ期〉11/21（月）～12/12（月）〈消印有効〉　〈Ⅳ期〉2023年1/4（水）～3/10（金）〈消印有効〉

●学校推薦型選抜／奨学生選抜 KGスカラシップ学校推薦型選抜 指定校推薦、公募推薦（専願制・併願制）、専門・総合学科推薦、自己推薦（短大のみ）

出願期間　11/1（火）～14（月）〈消印有効〉

オープンキャンパス2022

10:00～14:00　［プログラム］●学科・専攻説明 ●体験授業 ●個別相談 ●キャンパス・女子学生寮見学 ●無料学食体験など

エントリー選抜対策講座 8/20（土）・21（日）　学校推薦型選抜対策講座 9/18（日）　一般選抜対策講座 12/4（日）　随時申し込み受付中 ▶

※日程はあくまで予定であり、変更となる場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。

金沢学院大学

■文　学　部 ●文　学　科（4専攻/日本文学、英米文学、歴史学、心理学）
■教 育 学 部 ●教 育 学 科（2専攻/小学校・中学校教諭、幼稚園教諭・保育士）
■経 済 学 部 ●経 済 学 科　●経営学科
■経済情報学部 ●経済情報学科
■芸 術 学 部 ●芸 術 学 科（5専攻/絵画、造形、デザイン、映像、メディア）
■スポーツ科学部 ●スポーツ科学科（4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス）
■栄 養 学 部 ●栄養学科（石川県内唯一の管理栄養士養成課程）

金沢学院短期大学

■現代教養学科（5コース/公務員・一般事務、観光・ホテル・ブライダル、ICT・簿記会計、スポーツ、芸術）
■食物栄養学科（栄養士養成、11年連続就職率100%）
■幼児教育学科（幼稚園教諭・保育士養成）

金沢学院大学大学院

■経営情報学研究科　■人文学研究科　■スポーツ健康学研究科

金沢学院大学附属高等学校

■特別進学コース　■総合進学コース　■スポーツコース　■芸術デザインコース

金沢学院大学附属中学校

■特進コース　■総合コース

入試広報部　受験生専用フリーダイヤル 0120-367-984
TEL.076-229-8833　FAX.076-229-8791
〒920-1392 金沢市末町10　金沢学院大学 検索

トレーニングセンター

トランポリン練習場

柔道場

弓道場

ウエイトリフティング練習場

屋内相撲場

室内練習場

第１体育館

第２体育館

テニスコート

本学への交通案内

路線バスが平日290本、幹線道路並みの交通の便

JR金沢駅など金沢市の中心部からは北陸鉄道の路線バスが平日、1日当たり、大学キャンパスとの間で約30本＝写真＝、丘のふもとの金沢学院大学附属高校前の県道には約260本、それぞれ走っており、同市内の主要幹線道路並みに交通の便が良くなっています。なお、高校―大学キャンパス間には平日は無料シャトルバスが10分間隔で運行しています。

金沢市外からのアクセス

鉄道
［到着:JR金沢駅］

- 東　京→金沢 2時間30分（北陸新幹線）
- 大　阪→金沢 2時間40分
- 名古屋→金沢 2時間20分

飛行機
［到着:小松空港］

- 東京→小松　60分〈10便／日〉
- 札幌→小松　95分〈1便／日〉
- 福岡→小松　85分〈2便／日〉
- 那覇→小松 130分〈1便／日〉

※2022年5月末時点

車
［到着:キャンパス］

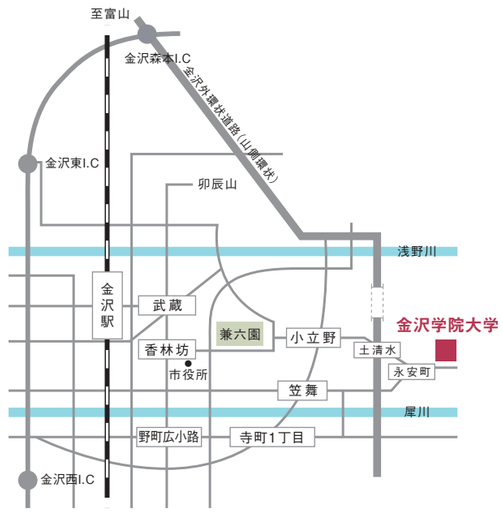
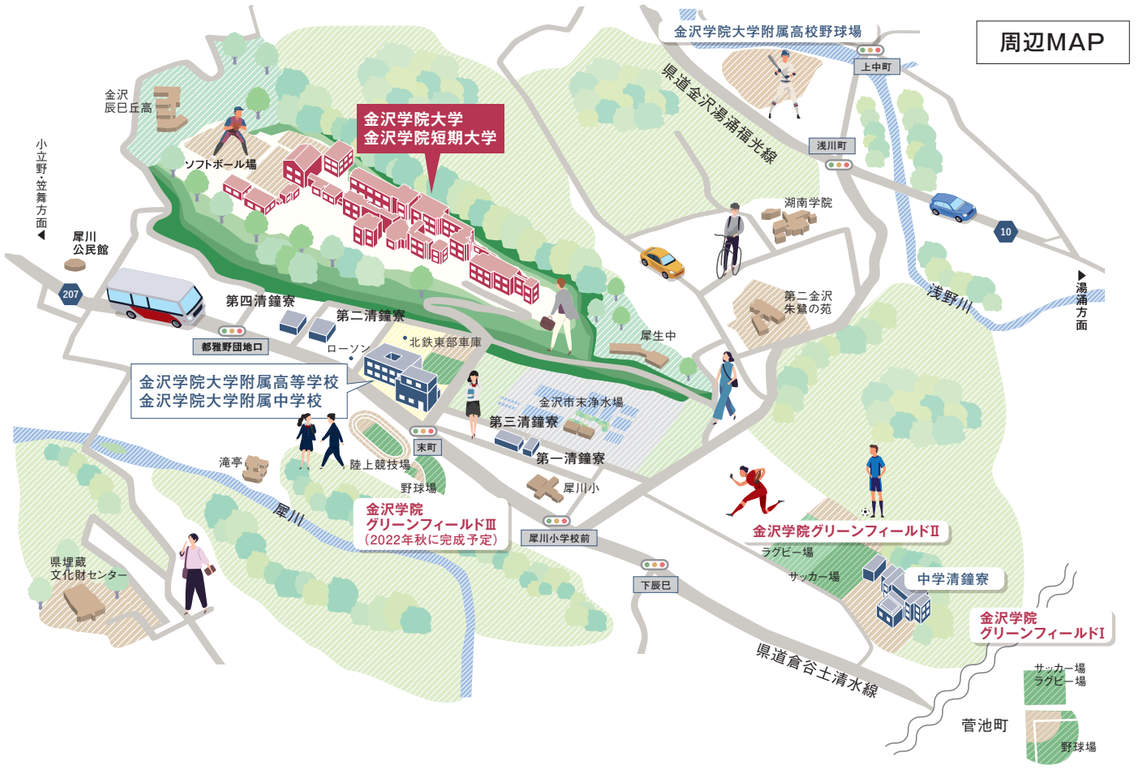
- 北陸自動車道「金沢森本I.C」から約20分
- 北陸自動車道「 金沢東I.C 」から約25分
- 北陸自動車道「 金沢西I.C 」から約30分

金沢市内のアクセス

公共の交通機関をご利用の場合は、主にJR金沢駅を起点とした交通経路となります。

バス
［到着:キャンパス］

JR金沢駅から北陸鉄道バス
「金沢学院大学行き」乗車で約35分

「東部車庫行き」乗車の場合は、
終点下車後にシャトルバスをご利用ください。

●金沢駅兼六園口（東口）3･6番乗場 ― 「金沢学院大学」「東部車庫」行き
●金沢駅金沢港口（西口）5番乗場 ― 「金沢学院大学」「東部車庫」行き